

# 「公共施設等総合管理計画（素案）」及び「公共施設再編計画（素案）」に関する市民説明会実施報告書

## 1 目的

公共施設等総合管理計画（素案）及び公共施設再編計画（素案）（以下「総合管理計画等」という。）について、各市立中学校の体育館において、スライド説明及びパネル展示を通じて、総合管理計画等の内容を市民に説明し、市民意見を聴取する。

## 2 日時及び会場

	日 時	会場（学校名）
①	12月 7日(木)午後7時から午後8時30分まで	保谷中学校
②	8日(金)午後7時から午後8時30分まで	明保中学校
③	10日(日)午後7時から午後8時30分まで	青嵐中学校
④	11日(月)午後7時から午後8時30分まで	ひばりが丘中学校
⑤	12日(火)午後7時から午後8時30分まで	田無第三中学校
⑥	13日(水)午後7時から午後8時30分まで	田無第一中学校
⑦	15日(金)午後7時から午後8時30分まで	柳沢中学校
⑧	16日(土)午後7時から午後8時30分まで	田無第二中学校
⑨	17日(日)午後7時から午後8時30分まで	田無第四中学校

※各中学校体育館で実施

## 3 実施形式

### (1) 市職員からの説明

スライド資料を用いた出前授業（※）の概要と総合管理計画等の内容説明及び説明内容に対しての質疑応答を行った。

### (2) ポスターセッション

会場に展示した総合管理計画等の概要と出前授業の実施結果（マネジメント通信）、武蔵野大学工学部建築デザイン学科との連携事業で制作した「子どもたちが思い描く新しい学校」デザイン画の観覧と個別の質問等への対応を行った。

### (3) 市ホームページにおける説明動画配信

市民説明会の開催日時や会場の都合上、ご参加いただけなかった方にも総合管理計画等の内容をご理解いただくため、市民説明会での説明内容を動画としてまとめ、市ホームページに掲載した。

※出前授業：市立小・中学校の子どもたちを対象に、公共施設の現状や課題等を説明し、子どもの目線で将来思い描く学校についての意見を聴く取組

## 4 実施結果

### (1) 参加者の状況等

(単位：人)

	実施日	会場（学校名）	当日来場者数	アンケート回答者数
①	12月 7日(木)	保谷中学校	0	0
②	8日(金)	明保中学校	0	0
③	10日(日)	青嵐中学校	2	2
④	11日(月)	ひばりが丘中学校	4	1
⑤	12日(火)	田無第三中学校	4	2
⑥	13日(水)	田無第一中学校	7	4
⑦	15日(金)	柳沢中学校	5	1
⑧	16日(土)	田無第二中学校	10	1
⑨	17日(日)	田無第四中学校	14	3
		合計	46	14

### (2) 市ホームページにおける動画配信

配信期間	アクセス数	再生回数
12月19日(火)から1月5日(金)まで	1,031	44

## 5 参加者からの主な意見

【計画全体に関すること】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合化の視点はよいと思う。</li> <li>・学校のセキュリティを考慮して建替えると、必要な経費が増えてしまい、目標としているイニシャルコストの10%縮減はできないのではないかと。</li> <li>・公共施設再編でのコスト削減の中には人件費も入っているのか。人件費削減で職員が減るとサービス低下、職員負担の増加につながらないかと不安である。</li> <li>・中学校を中心に「学校を核としたまちづくり」というのはいまひとつ分からない。</li> </ul>
【学校に関すること】	<p>(学校の建物や設備に関すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校への複合化等に当たって、校舎や校庭の広さなど、必要な規模を確保できるよう考慮して欲しい。複合化によって、学校自体が狭くなってしまふことは避けるべきである。</li> <li>・中原小学校のエレベーターが狭い。これから建替える学校はもっと広くして欲しい。</li> </ul>

- ・地域住民が学校を子どもたちと一緒に使うという考え方はよいと思う。複合化に当たって子どもたちの教育環境に影響がないよう、セキュリティ面を最重要課題としてとらえ、安全・安心に最大限配慮した造りにしてほしい。
- ・子どもの意見にもあるように、学校のプールを屋内温水プールにし、夏以外でも使用できるようにするというのは大賛成である。

(複合化に関すること)

- ・コミュニティ施設など集える場があるとよい。
- ・公園、運動場などのスポーツ施設など、いろんな人が集まってくるような夢のある施設にして欲しい。
- ・保育機能や高齢者福祉機能が複合化されるとよい。高齢者と子供たちが交流できる場として学校が使えるようになれば、高齢者のフレイル予防や居場所にもなり、生きがいにつながるため、地域の活動やコミュニティがより活発になるのではないか。
- ・現状、学校はとても閉鎖的だと感じている。複合化され地域に開放されるのはよいと思うが、学校に何でも詰め込むことには反対である。
- ・今後、少人数学級がどんどん進んでいく中で、図書館や公民館などを学校に複合化した結果、全体的に狭くならないか心配である。
- ・複合化で学校とその他の施設の供用部を一緒にしていいのか疑問である。
- ・公民館などを学校に入れるのは危険ではないか。学校とはまったく合わないと思う。

(学校の施設開放に関すること)

- ・校庭を利用できる時間が少ない。もっとスポーツのクラブ活動で利用しやすくしてほしい。
- ・学校に夜間照明を付けて、夜も子供や地域で校庭を使えるようにしてほしい。
- ・けやき小学校は当初地域に開かれた学校として建設されたが、年月を経るにつれて運用も変化してきた。これからの学校もそうならないか危惧している。

(その他)

- ・子育て世代や高齢世代など多世代の意見を聞いて欲しい。
- ・建替協議会では教員の意見をよく聞くようにした方がよい。
- ・未来の学校としてイメージ画のような学校ができるなら夢があると思う。
- ・学校の建替えが続くのであれば、建設費用の積立てなど財源の確保は今のうちから考えるべきである。
- ・小学校を9校にしないと明記してほしい。
- ・これから高齢化していくのに、学校中心という考え方で本当に良いのか。

【学校以外の公共施設に関すること】

- ・近くの市にあるのに西東京市でも作る必要がない施設や機能もあると思うので、映画館やプラネタリウム、商業施設など、近隣他市などの状況も踏まえて西東京市として特色ある施設ができればよい。
- ・北側エリアの公共施設が少なく寂しい。
- ・施設を今使っている人の意見をもっと聞くべきであると考えている。
- ・公民館を減らさないで欲しい。
- ・公民館のうち、田無や柳沢の利用が多いのは利用しやすい立地にある。学校に複合化してしまうと、使いづらくなってしまう。
- ・公民館では職員の対応がないと不便であり、民間委託はそぐわない。貸館だけになるのではないかと危惧している。現状きちんと運営されており、複合化の必要性も感じない。今のままでよい。

【その他】

- ・旧ひばり中学校跡地を活用して欲しい。子どものための施設として児童館やフリースクール、テニスコートを作ってはどうか。
- ・ハード面だけではなくソフト面も考える必要がある。
- ・お金ではなく高齢者等が置かれている状況を踏まえて配置を考えて欲しい。
- ・説明会の時間が午後7時からで、暗い中来場する必要があり、出入りできる門も1か所でわかりにくい。やり方を変えた方がよいのではないか。
- ・施設の利用団体以外の意見のなかに、施設が使われない理由があるはずなのでそういった声も聴いて欲しい。
- ・財政が厳しいというが、社会展望をもっと明るく持って欲しい。



## 6 アンケート結果（アンケート：巻末資料P55 参照）

来場者に対してアンケートを実施した結果、14名から回答を得られた。

○集計結果

Q1 ご参加いただいた中学校を教えてください。

学校名	回答数
田無第一中学校	4
保谷中学校	0
田無第二中学校	1
ひばりが丘中学校	1
田無第三中学校	2
青嵐中学校	2
柳沢中学校	1
田無第四中学校	3
明保中学校	0

Q2 お住まいについて教えてください。

居住地	市内在住	市外在住
回答数	14	0

Q3 あなたの年代を教えてください。

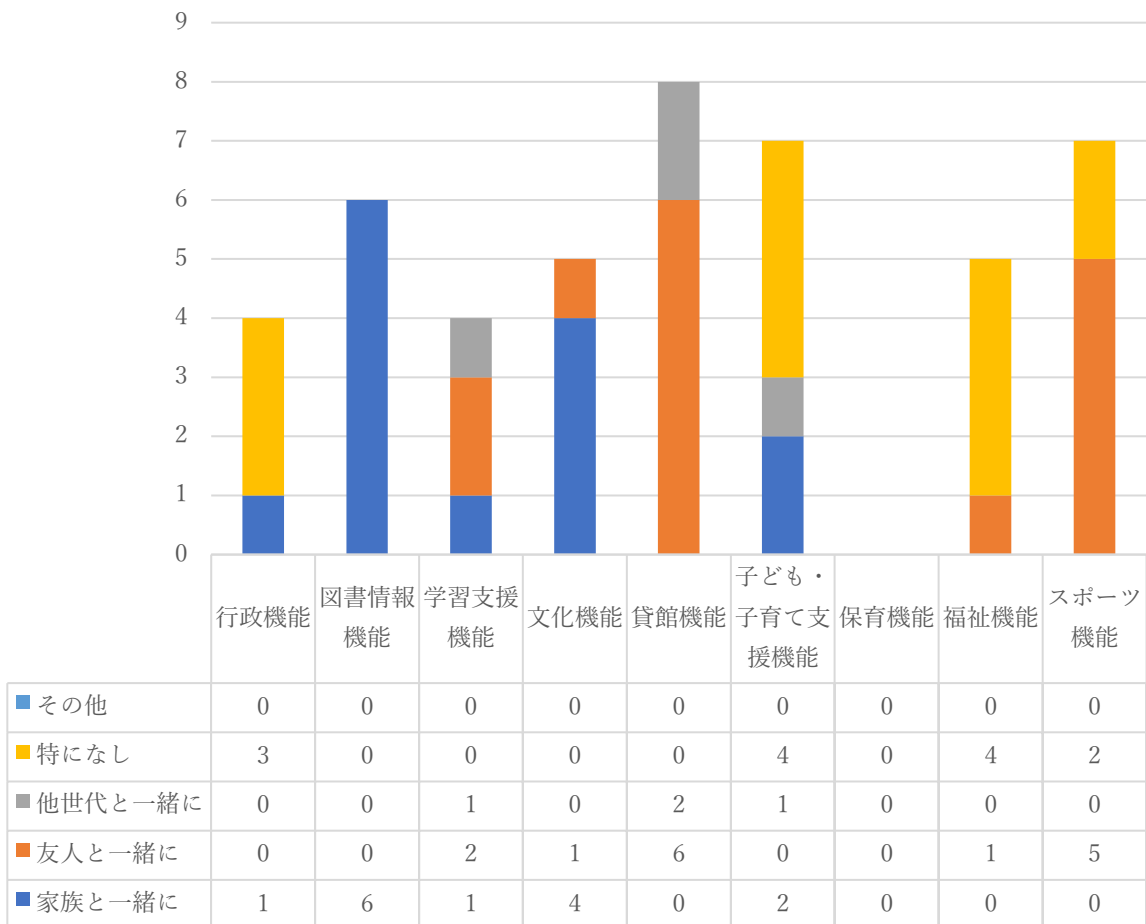
年代	18歳未満	18～64歳	65歳以上
回答数	0	7	7

Q4 本説明会の開催を何で知りましたか？（複数回答可）

媒体名	回答数
市報	8
ホームページ	2
X（旧 Twitter）	0
市公式LINE	7
Facebook	0
公共施設に設置されたチラシ	0
市内掲示板	0
その他	0

Q5 今後、公共施設の複合化等を進めていく中で、学校にあったらいいと思うサービス機能は何ですか？また、誰と一緒に利用したいですか？（複数回答可）

学校と複合化することが望ましい機能（複数回答可）



○自由意見欄の意見内容

【計画全体に関すること】

- ・公共施設が現在抱えている課題や、その課題に対する長期的な視点とコスト意識をもちながら魅力あるものをつくっていきたいという思いが伝わった。市民の一人として、ともに課題に向き合い、よりよいものを次の世代に引き継げるようにしたいと感じた。
- ・事業主体や運用方法など協議検討することは多々あると思うが、子どもたちの学びも膨らみ、地域が集える学校を核とした地域づくりを期待する。

【学校に関すること】

- 学校に複合化する機能は、各学校の場所などにより変わってくると思うので、今の段階では選べない。
- 学校に複合化する機能は、各個別計画を検討する中で、計画段階から地域住民との話し合いで決めていくものだと思うが、教育環境に最大限配慮するという点からあげるとすれば、学習支援機能と図書館機能があればよい。
- 利用に制限をつけたり、利用者が固定化したりするような場にならないようにして欲しい。
- 学校が規模の大きな公民館のロビーのような形で、地域の方の集いの場や子どもたちの学習の場として使える、武蔵野プレイスのような居場所になるとよいと思う。
- 中学校通学区域を基本とした公共施設の再編は期待したいが、人口も減っていく中、単学級になりそうな小学校は統廃合も視野に入れてもよいと思う。

【学校以外の公共施設に関すること】

- 田無駅南口は、公共施設の機能や場所がよく考えられて作られているため、特に市役所、中央図書館は今の場所のまま変えないで欲しい。
- 中央図書館は武蔵野プレイスのようになったらよいと思う。カフェを誘致しておしゃれな雰囲気の図書館で飲み物を飲みながら本を読み、学びを高められるとよい。
- 個別計画を検討する際には、3館合築の時のような行政主導ではなく、市民を巻き込んで進めて欲しい。

【その他】

- 個別にお話を伺うことができ、とても勉強になった。対応や説明の仕方もよく、説明会に参加してよかった。
- 出前授業の資料がとてもわかりやすかった。
- 子どもたちへの出前授業や、そこで出た意見を反映したイメージ画など、うまくまとまっていてわかりやすかった。
- 子どもたちが思い描く新しい学校とそのイメージデザインはどれもとても素晴らしい。こんな場ができれば、アイデアややる気がたくさん出てきそう。
- 未来をになう子どもたちに西東京市をもっと知ってもらうためにも、このような出前授業を市内小中学校全校で行って欲しい。
- 市民それぞれの思いや意見をより多く集め、課題を整理しながらよりよい場をつくっていく過程も大切にしたい。
- 西東京市は他市と比べて、高齢者などが健康体操や料理をしたりできる場所も多く、健康で長生きできるまちだと感じている。こうした事が引き続きできるよう配慮して欲しい。

## 巻末資料

(1) スライド説明用資料

① 出前授業の概要

参考: 出前授業資料

# 公共施設を考えよう

～私たちが「安心して学び、すごせる場所、そして地域の拠点となる学校づくり」のために～



「いこいな」  
がナビゲート  
します!

「いこいな」  
©シンエイ/西東京市











企画部公共施設マネジメント課  
教育部教育企画課

## 公共施設とは 何でしょう?



市民の皆さんに、利用してもらうために  
目的をもって建てられた施設

**学校、公園、図書館、児童館など**

NO.	施設の種類	サービス・機能	NO.	施設の種類	サービス・機能
1	市役所	・ 公的サービスの手続 ・ 相談受付 	6	小学校 中学校	・ 義務教育を受ける  ・ 学校行事をする
2	図書館	・ 図書を借りる ・ 本が読める ・ 勉強ができる 	7	児童館 学童クラブ	・ 子どもが遊ぶ  ・ 子どもの居場所
3	公民館	・ 講義を聞く ・ 文化や芸術を学ぶ ・ 勉強ができる 	8	保育園	・ 子どもを預かる  ・ 子どもの居場所
4	文化施設 (こもれびホール)	・ 音楽や演劇を鑑賞 ・ 発表会をする 	9	福祉施設	・ 福祉の相談  ・ 高齢者が過ごす ・ 作業や訓練をする
5	集会所 コミュニティ センター	・ 会議をする ・ 地域で集まる ・ 色々な活動の場 	10	スポーツセンター 体育館	・ スポーツやトレーニング をする  ・ スポーツ大会をする

# 学校の周辺にある 公共施設は 何でしょう？





どこの施設  
でしょう？



## 【正解】エコプラザ西東京

環境学習活動や講座の会場として利用できるほか、  
学習スペースもあります。



**スポーツセンター**



**武道場**



**ひばりヶ丘駅前出張所**



これらも  
全て  
公共施設  
です

**なぜ、今、公共施設のことを考えるのでしょうか？**

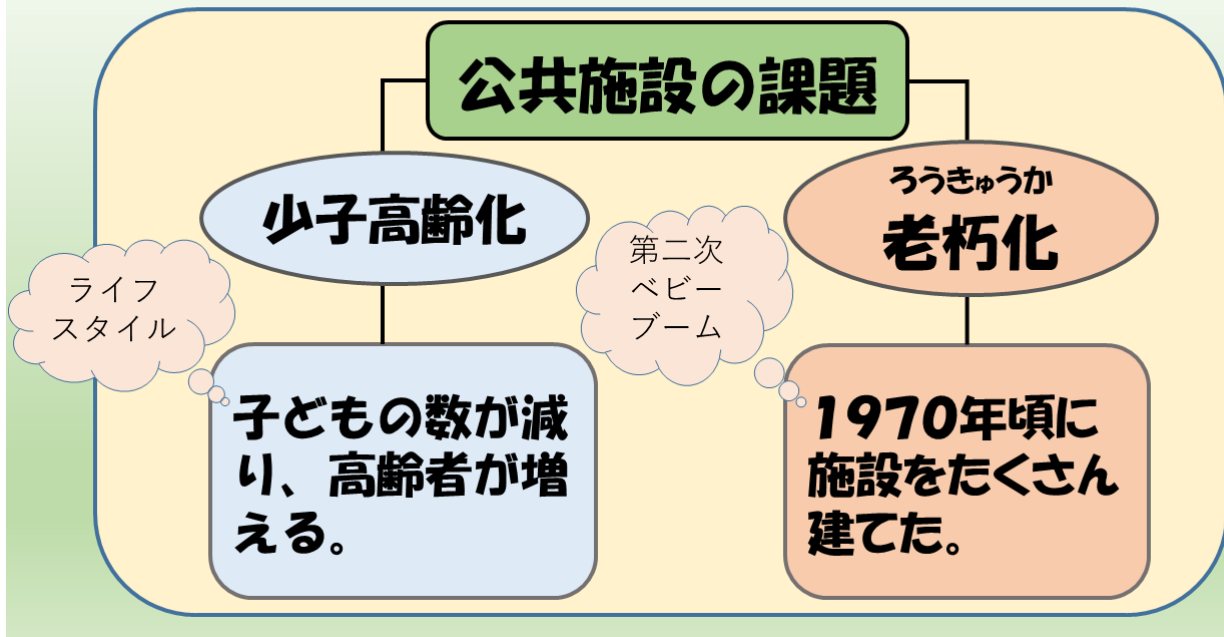


理由は大きく  
2つあります！

**少子高齢化**

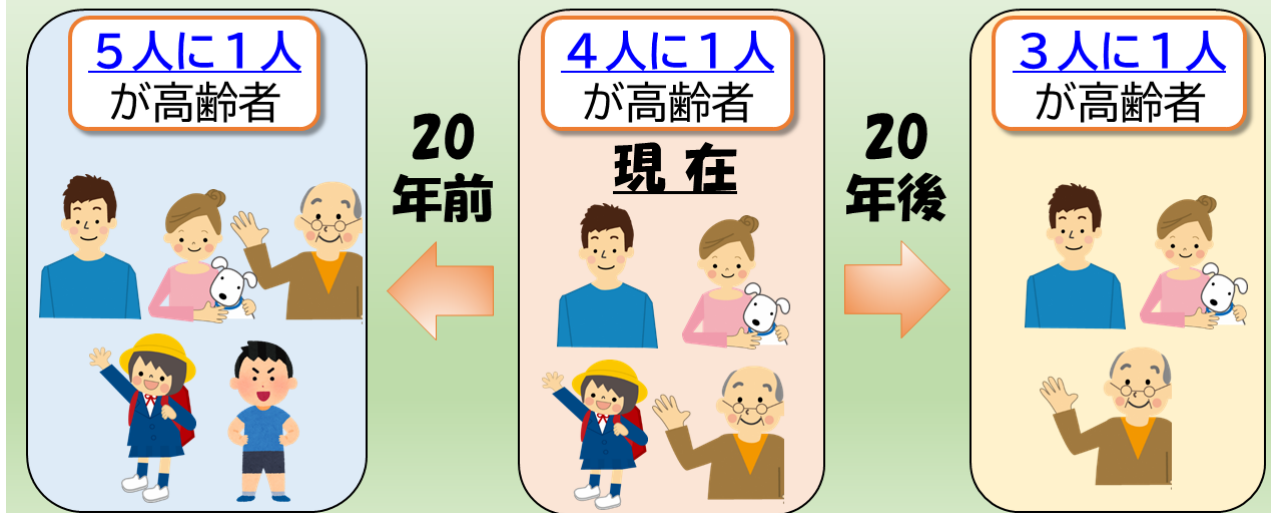
ろうきゅうか  
**老朽化**

## 公共施設の課題



## 少子高齢化

# 少子高齢化の状況





## 少子高齢化



子どもが減って、高齢者の割合が増えると、どうなるのでしょうか？

少子化

将来働く人が減る

税金が減る



高齢化

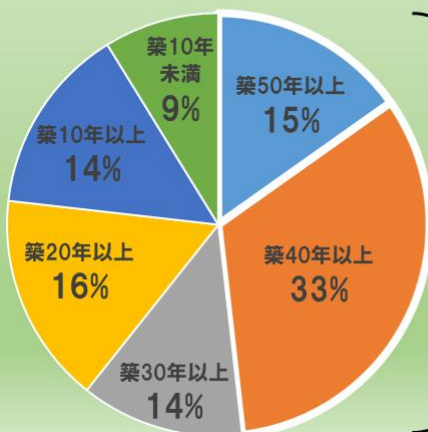
高齢者が増える

使う税金が増える



## 公共施設の<sup>ろう きゅう か</sup>老朽化

# 公共施設の<sup>ろう きゅう か</sup>老朽化の現状



約半分の公共施設が建ててから40～50年



今後、10年程度で建て替えが必要

## 公共施設の老朽化

- ・直したり、建て替えたいしないと  
・・・ボロボロになる。

現在



将来



## ここまでのまとめ

- ・公共施設の約半分が老朽化。  
建て替えが集中する。
- ・少子高齢化が進むと、税金が減り、使う税金が増える。
- ・公共施設に使える税金が少なくない  
全ての公共施設を建て替えることは難しい。

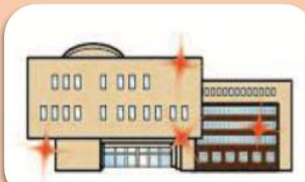
ろう きゅう か

# 少子高齢化、公共施設の老朽化 の理由から 公共施設の見直し(再編) が必要になります。

## 目指す将来の公共施設



安全・安心



市民サービスの  
維持・向上



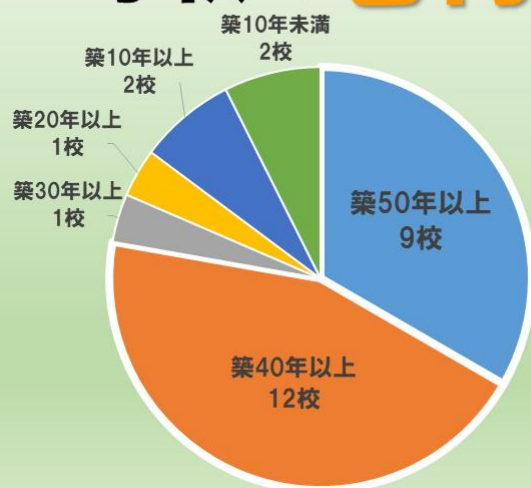
ニーズと合致



## 学校の現状と課題

ろう きゅう か

# 学校の老朽化の現状



西東京市内の学校は  
小学校が**18校**  
中学校が **9校**あります。

27校のうち  
21校が築40年以上で  
**ほとんどの学校が**  
**古くなっている状況です！**



## みなさんが思う学校の現状と課題

学校の**不便だなと思うところ** ありませんか？

例えば…

タブレットを使うのに机が狭い



夏以外もプールに入りたい



飲食しながら宿題したい  
(売店・コンビニ)





## 学校の役割

### 学校の機能



#### 教育・居場所

- ・ 学ぶ
- ・ 遊ぶ
- ・ すごす

#### 防災機能 (避難場所)

- ・ 災害時の  
避難所

#### 地域コミュニ ティの場

- ・ 文化、芸術
- ・ スポーツ
- ・ 集まる場所
- ・ 地域と学ぶ

## ここまでのまとめ

**地域で学びや成長を支えながら  
災害にそなえ不便さを解消した  
地域の拠点になる学校づくり  
がとっても重要になります。**

## 不便さを解消する学校例

### 屋内温水プール

季節に関係なくプールの授業ができる。

### 机の規格を工夫

教室や机を広くしたりタブレットを置く場所を作る。

### 売店を設置

文房具もあり、生徒や先生も利用できて便利



## 地域拠点になる学校の使い方 (①みんなが使う)

### 授業の時間



### 使わない時間



時間をやりくり  
したりして  
学校をムダなく  
みんなが使う。

## 地域拠点になる学校の使い方（②一緒に使う）



例えば、児童館や公民館を学校と一緒にすることで地域の人と顔みしりになって、学んだり交流できる。放課後もすごせる居場所ができる。

## 地域拠点になる学校の使い方（③みりよくのある学校）



# みりよくのある学校をつくる

学校施設を整えて  
“働く人”や“子育て”する人に  
“みりよくのある学校”にする。

⇒ 学校を核としたまちづくり





## 事例1 志木市立志木小学校

出典：文部科学省

みんなが使う  
一緒に使う



### 【事例1】

◆ 場所：埼玉県志木市

◆ 名称：[志木市立志木小学校](#)

#### ◆ 目的

志木小学校と、近くにあった公民館・図書館が老朽化していた。解決策として、これらを複合化することになった。また、子どもと地域が交流を持つことで、学習の向上を目的として建てられた。

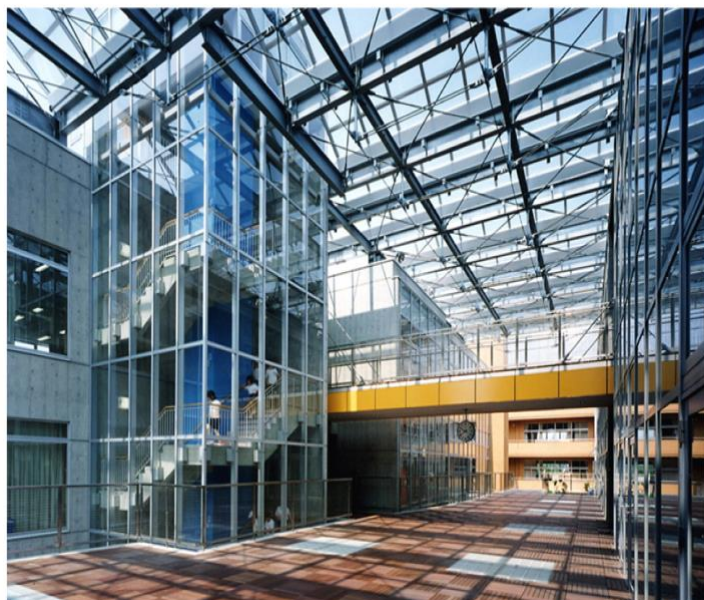
#### ◆ 施設の機能

- ① 小学校
- ② 公民館
- ③ 図書館
- ④ 学童クラブ

## 事例1 志木市立志木小学校

出典：文部科学省

みんなが使う  
一緒に使う





## 事例2 調布市立調和小学校

出典：文部科学省

みんなが使う  
一緒に使う



### 【事例2】

- ◆ 場所：東京都調布市
- ◆ 名称：[調布市立調和小学校](#)
- ◆ 目的  
隣接する小学校2校を統廃合して、新たに建設する学校に、市立図書館を複合化して、体育館、プールを地域開放し、地域とのつながりを大切にした。
- ◆ 施設の機能
  - ① 小学校
  - ② 図書館
  - ③ 体育館・屋内温水プールを地域に開放



屋内温水プール

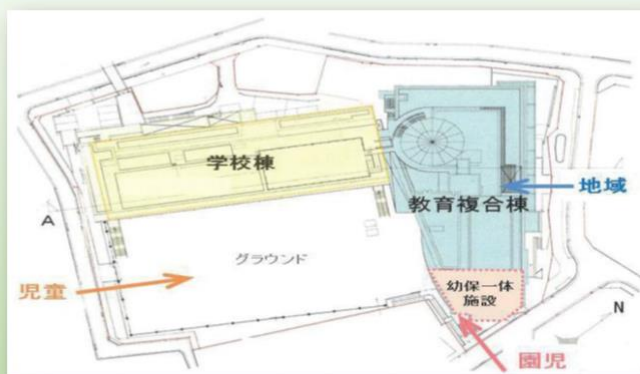


体育館(アリーナ)

## 事例3 品川区立第一日野小学校

出典：文部科学省

みんなが使う  
一緒に使う



### 【事例3】

- ◆ 場所：東京都品川区
- ◆ 名称：[品川区立第一日野小学校](#)
- ◆ 目的  
5つの教育・文化施設を一体的に整備。多世代が集う地域の学習・文化活動の拠点にした。
- ◆ 施設の機能
  - ① 小学校
  - ② 幼保一体施設
  - ③ 図書館
  - ④ 文化センター  
(ホール・プラネタリウム)
  - ⑤ 教育センター (教育相談)



## 事例4 武蔵野プレイス

出典：武蔵野市HP

みりよ  
く  
の  
あ  
る

### 【事例4】

◆ 場 所：東京都武蔵野市

◆ 名 称：武蔵野プレイス

◆ 目 的

図書館を中心として、学習機能を併せ持った施設。

人々の交流が自然に生み出される

「場」を提供し、文化、芸術、自然、まちづくり、市民活動など横断的な活動やネットワークの活性化を促し、地域社会の魅力を高める。

◆ 施設の機能

① 図書館

④ 広場

② 市民活動機能

③ 生涯学習・青少年活動



## 事例5 ポラリス

出典：文部科学省

みりよ  
く  
の  
あ  
る

### 【事例5】

◆ 場 所：神奈川県大和市

◆ 名 称：[ポラリス](#)

◆ 目 的

体育館や会議室を備えた市民交流施設。子どもが放課後に遊べて、子を持つ親もくつろげる。

◆ 施設の機能

① アリーナ（体育施設）

② 多目的ホール（ダンス、音楽）

③ 市民交流スペース（地域の交流）

④ 子育てセンター（サロン、テラス  
プレイルーム）





## 事例5 ポラリス

出典：文部科学省

みりよく  
のある



## グループワーク

これまでの説明の内容をもとに  
今回の授業では



『学校の 不便だと思えることが解決  
できて、地域の拠点にもなる  
学校づくりを考える』

## グループワーク(テーマ・ルール)

### **【テーマ】** 学校を建て替えるとしたらどんな学校が良いか

※ポイント！ 不便さを解消し、地域の拠点にもなる学校



### **【ルール】**

- ・司会役と発表者を決める。
- ・ジャムボードで、**学校の不便なところと、解消する方法**そして、**どんな学校にしたいか**を書く。
- ・意見がそろってきたら、**新しい学校のコンセプト**を班で1つにまとめる。
- ・時間は、**45分間**で意見をまとめる。・発表は**1班 2分以内**

## グループワーク(イメージの例)



学校は、人々が集まる「**きっかけ**」があってそこから、まちづくり、地域づくりにつながっていく**地域の拠点となる施設**です。

市や教育委員会では、これからも学校を皆さんの教育の場として、地域の核として考えていきます。

今日は、ありがとうございました！

② 総合管理計画等の概要

# 公共施設等総合管理計画(素案)の概要

スライド資料  
(説明用資料)

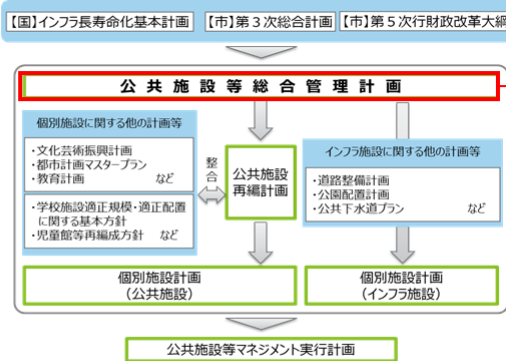
## 第1章 西東京市公共施設等総合管理計画について

### 【公共施設等総合管理計画とは】

公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、将来的に厳しい財政状況が想定される中、長期的視点を持って更新等を計画的に行うことで、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の適正配置を実現するための計画

#### 1. 計画の位置付け

< 計画期間：令和6年度から15年度までの10年間 >



#### 2. 計画策定の趣旨・背景

- 公共施設等の老朽化対策を図りつつ、施設の維持管理や更新等に要する財政負担の軽減・平準化が必要である
- 国から、「公共施設」や「インフラ施設」の総合的かつ計画的な管理を推進するための中長期的な取組を明らかにする計画の策定が要請されている
- 市の最上位計画となる「第3次総合計画」や「第5次行財政改革大綱」で掲げる将来像の実現を図るため計画を策定する

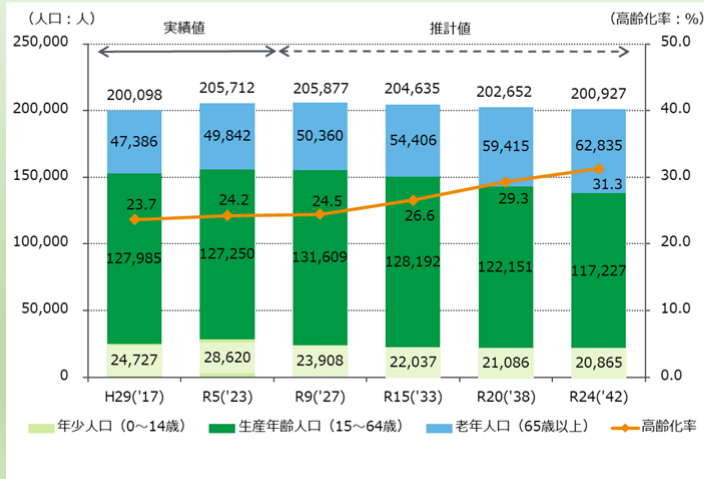
※この資料に記載している内容は素案に基づくものため、最終的な計画決定の内容と一部内容が異なる可能性があります (以降の全ページで同じ)

1

## 第2章 公共施設等の現状及び将来の見通し

### ① 人口の現状と将来の見通し

< 市の人口の推移及び推計 >



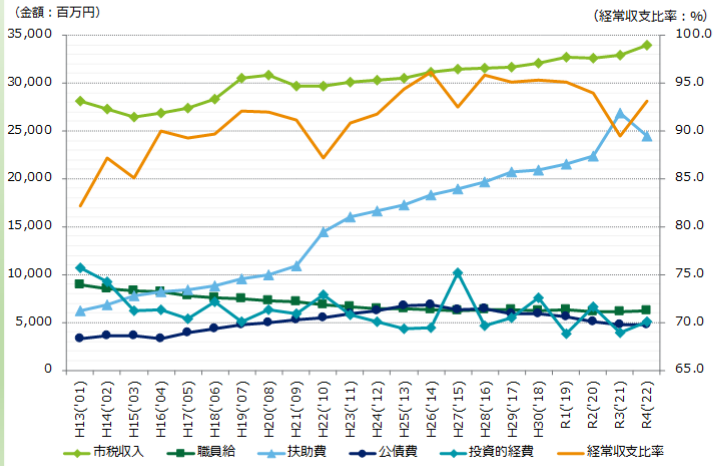
・今後、市の人口は緩やかに減少する中

・老年人口が増加する一方で、生産年齢人口は減少すると見込まれる

2

② 財政の現状と将来の見通し

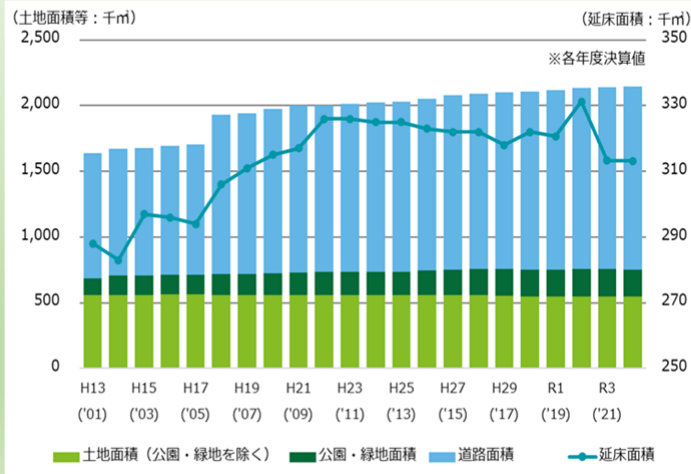
< 市の財政状況・主な性質別経費等の推移 >



- 市税収入は堅調に推移しているが、**先行きは不透明**
- 高齢化の進行により、扶助費等の**社会保障関係経費の増加が見込まれる**
- 今後、公共施設やインフラ施設の**更新需要が見込まれ、財源の確保が懸念**される

③ 公共施設等の現状

< 土地・建物面積の推移 >

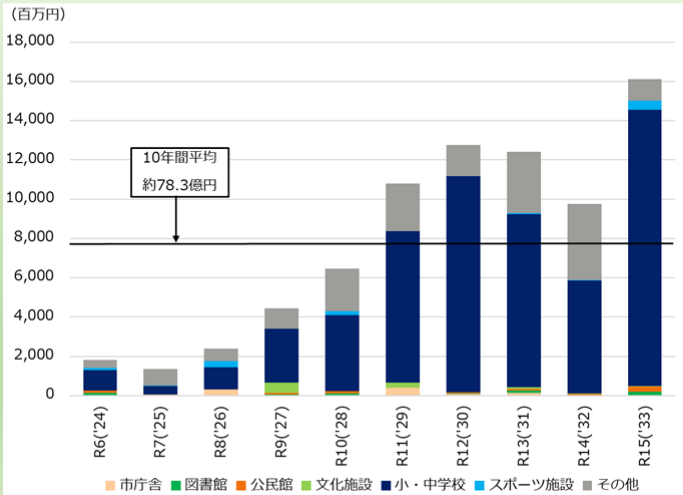


- 市が保有する財産(道路を除く)  
 土地面積：753,788㎡  
 建物面積：314,558㎡
- 合併後、新たな行政需要への対応で、延床面積は増加したものの、一部の分野で施設の統廃合等を実施



④ 公共施設の将来見通し（費用）

< 公共施設の更新等費用推計 >



・市が所有する公共施設を更新等を行った場合の推計

※既存の公共施設を単純に維持管理・更新した場合

・今後10年間の更新等に係る費用 **約783億円**

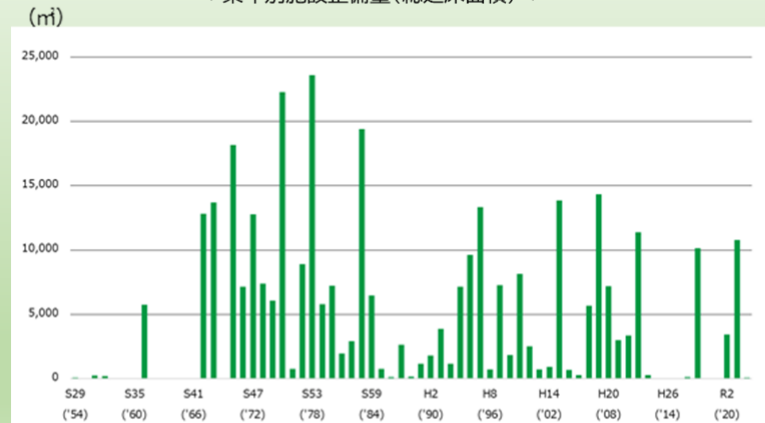
(1年当たり：約78.3億円)



近年は40～60億円台で推移

⑤ 老朽化の現状

< 築年別施設整備量(総延床面積) >



・市の公共施設は、高度経済成長期の急激な人口増加により、**昭和40年代から昭和50年代までにかけて教育施設を中心に整備が進められた**

・この頃に整備された公共施設の多くが**今後一斉に更新時期を迎える**



【目標値の設定】

第2章の将来見通しから、人口減少や人口構造の変化、厳しい財政状況、公共施設等の老朽化といった課題に対し「公共施設の量と質の最適化」と「ライフサイクルコストの適正化」に取り組む必要があることから、目標値を設定

＜ 目標 ＞

市民サービスの維持・向上を実現できる  
「将来見通しを踏まえた持続可能で自立的な自治体経営の確立」

＜ 目標値 ＞

- ・ 公共施設の更新等費用（イニシャルコスト）の推計額から、更新等費用の「**10%縮減**」を目指します。
- ・ 公共施設全体に係る**維持管理費用**(ランニングコスト[1㎡あたり])の「**抑制(令和4年度決算水準※以下)**」を目指します。

※ 令和4年度決算の1㎡当たり維持管理コストの全体平均額は**約8千円**

7

【目標値の考え方】

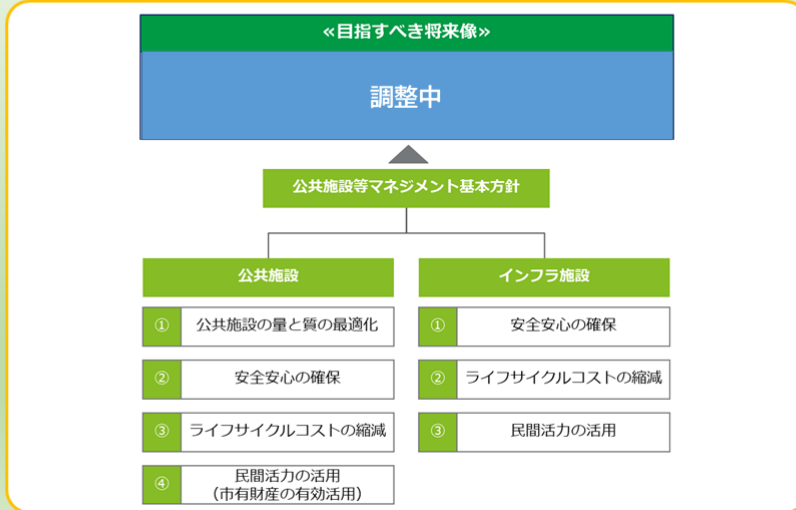
- 持続可能で自立的な自治体経営の確立に向けて、**現存敷地の有効活用**や**公共施設の複合化**等を積極的に検討する等、効果的・効率的な更新等の手法を用いることで、**更新等費用の「10%縮減」**を目指す。
- 公共施設の再編時には、施設共用部分の共有化等による**延床面積等の削減に努める**ほか、各施設・設備の更新時には、省エネルギー化を進めることで、**将来的な維持管理費用の縮減**を図る。

8

### 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な方針

#### 【公共施設等マネジメント基本方針】

安全・安心で快適な行政サービスを継続し、将来世代へ過度な負担を残さないためには、公共施設等の量と質の最適化やライフサイクルコストの適正化を図り、総合的かつ計画的な管理に取り組む必要があり、その方策として基本方針を定める。



9

### 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な方針

#### 公共施設等マネジメント基本方針

##### <基本方針1> 公共施設の量と質の最適化

少子高齢化に伴う人口構造の変化や行政需要の高度化・複雑化、市民のライフスタイルの多様化等に  
 応じて、**公共施設で提供するサービスの需要と供給のバランスを考慮**し、今後の方向性を検証した上で、  
 公共施設等マネジメント※の取組により、**公共施設の量と質の最適化**を目指す。

また、市財政の将来見通しを踏まえた公共施設の総量抑制とライフサイクルコスト縮減の視点を持つ  
 て、**地域特性を考慮した公共施設の集約化・複合化・多機能化**を進めることで、**学校を核としたまちづくりを推進し、市民サービスの維持と向上を図る**。

※公共施設等マネジメント：市が保有又は借り上げている全ての公共施設等を自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する仕組み

##### <基本方針2> 安全安心の確保

多くの公共施設の老朽化が進行する中、経年劣化等へ適切に対応する必要がある。

公共施設は多数の市民が日常的に利用するほか、災害時には避難所や防災拠点として非常に重要な機能を果たすことから、**利用者の安全安心や利便性の確保のため、安全対策に取り組む**。

10

公共施設等マネジメント基本方針

<基本方針3> ライフサイクルコストの縮減

公共施設は、効率的な維持管理及び運営の見直しや計画的な改修、修繕等を実施し、長寿命化を推進することで、**ライフサイクルコストの縮減を図る。**

<基本方針4> 民間活力の活用（市有財産の有効活用）

効率的かつ効果的な公共施設の整備や維持管理、運営等を図るため、一定規模以上の事業については、公民連携手法の導入を検討し、**積極的な民間活力の活用**を図る。

また、**公共施設の余裕部分や未利用地等を有効活用**することで、市民サービスの維持・向上を図る。資産は保有から活用へと発想を転換し、低利用や不要となった施設、土地については、売却や貸付等を推進する等、**資産が生み出す新たな価値や収益にも着目した方策に取り組む。**

# 公共施設再編計画(素案)の概要

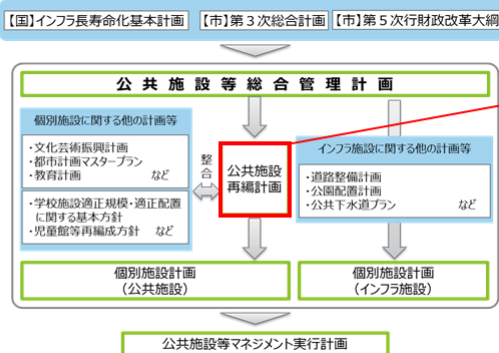
## 第1章 西東京市公共施設再編計画について

### 【公共施設再編計画とは】

公共施設の再編を着実に推進し、公共施設に係る更新等費用の縮減を図るだけでなく、市民サービスの維持・向上を図るため、他の計画と整合を図りながら個別施設の取組を示す計画

### 1. 計画の位置付け

< 計画期間：令和6年度から15年度までの10年間 >



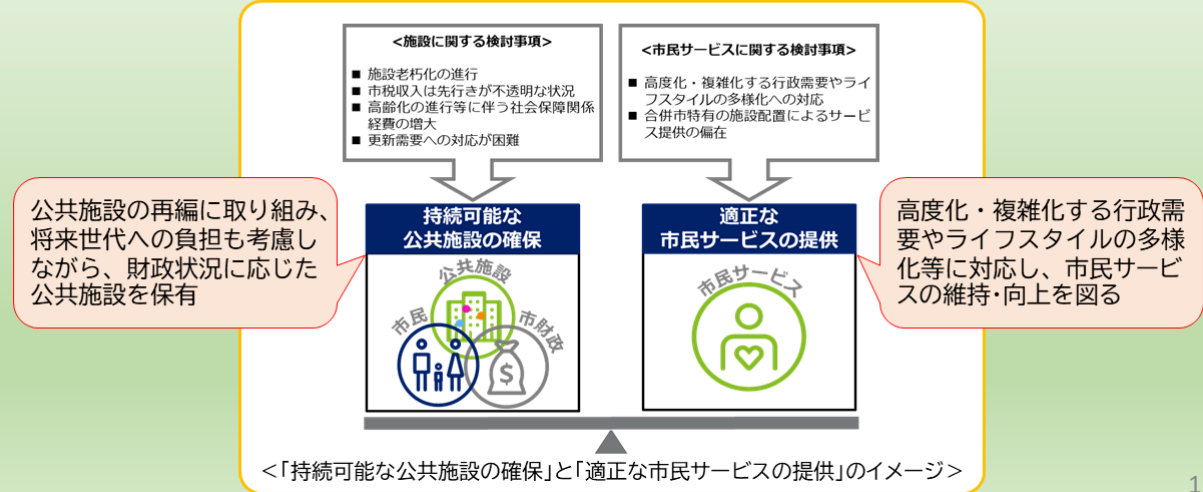
### 2. 計画策定の趣旨

- 公共施設等総合管理計画(素案)では4つの基本方針を定め、「公共施設等の量と質の最適化」や「ライフサイクルコスト」の適正化を図り、計画的な管理に取り組むこととしている
- 単に公共施設に係る財政負担の縮減を図るだけでなく、市民サービスの維持・向上も図るため、公共施設再編の基本的な考え方や再編の検討事項を示す

## 第2章 公共施設再編に向けた基本的な方針

### 公共施設再編の基本的な考え方

将来的に厳しい財政状況が予想される中で、全ての公共施設の更新需要に対応することは非常に困難である。その一方で、高度化・複雑化する行政需要やライフスタイルの多様化等に対応するために、市民サービスの維持・向上を図る必要があり、公共施設の再編に取り組みつつ、自治体の持続可能性を高めるなどバランスを取ることが重要



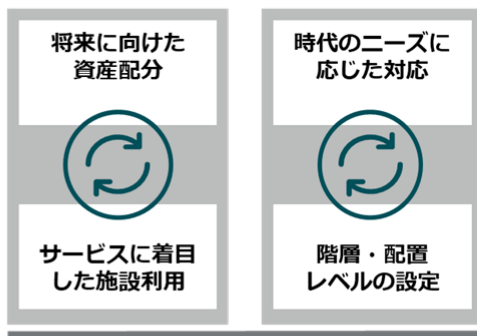
13

## 第2章 公共施設再編に向けた基本的な方針

### 【公共施設再編の検討方法の視点】

持続可能な  
公共施設の確保

適正な  
市民サービスの提供



<施設再編の具体的な検討視点>

「**持続可能な公共施設の確保**」と「**適正な市民サービスの提供**」のバランスを保つため

- 「将来に向けた資産配分」
- 「サービスに着目した施設利用」
- 「時代のニーズに応じた対応」
- 「階層・配置レベルの設定」

の4つの視点を考慮

14

公共施設再編の検討方法の視点

<視点1> 将来に向けた資産配分

<「将来に向けた資産配分」のイメージ>

	10年後	20年後	40年後
公共施設の状態			
維持管理費・更新費用			
人口(利用者)			
1人当たり債務負担額	負担 小	負担 中	負担 大

現世代と将来世代との負担の均衡



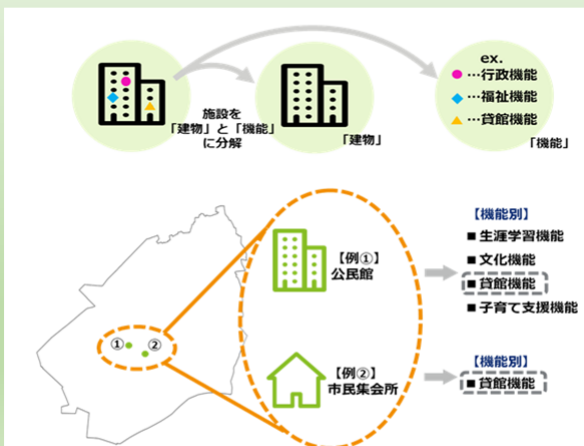
公共施設の維持管理経費を縮減  
+  
更新費用に係る一定以上の市債を抑制

社会状況の変化を踏まえた計画的かつ効率的な取組を推進

公共施設再編の検討方法の視点

<視点2> サービスに着目した施設利用

<「重複機能の整理」のイメージ>



公共施設再編の検討に当たり、これまでの考え方は「単に建物」のみで整理していた。

今後の公共施設再編では

- ・「建物」
- ・提供している「サービス」
- ・「施設の使い方」を整理

【近接の施設の場合】

- ・利便性の向上や効率的な施設利用を図るため、類似又は重複している機能を整理
- ・適正なサービス提供量を分野横断的に検討

公共施設再編の検討方法の視点

<視点3> 時代のニーズを捉えた対応

<「時代のニーズに応じた対応」のイメージ>



公共施設再編に当たり、公共施設を取り巻く社会状況は大きく変化しており、行政需要に対応するためには施設が保有する設備等にも着目する必要がある。

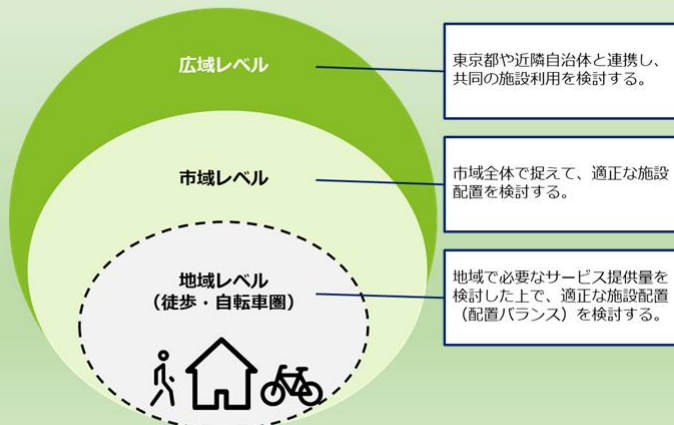


- ・市民サービスの維持・向上
- ・費用対効果等も含め、施設の設備等の水準維持や機能向上等について検討

公共施設再編の検討方法の視点

<視点4> 階層・配置レベルの設定

<「階層・配置レベルの設定」のイメージ>



公共施設で想定しているサービスには違いがあることから、サービスの特性に応じて

「広域」・「市域」・「地域」の3階層の配置レベルを設定



適正なサービス量や適正配置、教育環境に配慮した学校の有効活用等を階層・配置レベルを踏まえて検討



### 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

#### 【サービス機能と 主な公共施設】

公共施設再編の検討の視点では「サービスに着目」する観点からサービスを10種に整理し、サービスの提供量を検討する

サービス機能	主な公共施設	サービス内容
1 行政機能	市庁舎、出張所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 行政手続の受付、証明書等の発行</li> <li>■ 暮らしにおける多様な相談受付</li> </ul>
2 図書情報機能	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 図書等の収集・保存</li> <li>■ 図書等の公開・貸出</li> </ul>
3 学習支援機能	公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学習活動に対する支援</li> <li>■ 講座等の開催</li> </ul>
4 文化機能	ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ホールや展示スペースにおける鑑賞の機会の提供</li> <li>■ 文化芸術に係る発表・練習の場の提供</li> </ul>
5 貸館機能	コミュニティセンター、市民集会所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 会議・集会等様々な活動の場の提供</li> </ul>
6 学校教育機能	小学校・中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 義務教育・特別支援教育の実施</li> </ul>
7 子ども・子育て支援機能	児童館、学童クラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どもの居場所づくり</li> </ul>
8 保育機能	保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 乳幼児保育の実施</li> </ul>
9 福祉機能	高齢者福祉施設、障害者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種予防事業や検診、休日診療の実施</li> <li>■ 高齢者の健康増進等に係る事業の実施</li> <li>■ 障害福祉サービスの提供</li> </ul>
10 スポーツ機能	スポーツセンター、武道場	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 競技、球技、武道等の場の提供</li> <li>■ 軽運動の場の提供</li> </ul>

19

### 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

#### 公共施設再編の検討事項

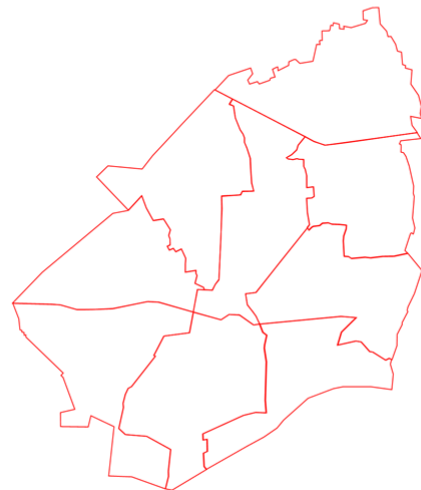
##### (1) エリア（圏域）の再構築を踏まえた対応

公共施設は、地域に限らず利用が可能であるが、公共施設の量と質の最適化に向け、利用状況や配置バランスなど様々な検討を行った上で、一定の範囲(地域)ごとに公共施設再編の検討を進めることとしている。

公共施設再編に当たっては、「学校」に多世代の住民が集う「きっかけ」がある中、通学区域ごとに子どもを中心に培われた地域コミュニティがあることから、適正配置については、「**中学校通学区域**」を基本に検討していく。

なお、本市の最上位計画である第3次総合計画におけるエリア(圏域)の取組では、**中学校を中心とした半径1,200m程度を「中学校区」として行政サービスを展開し、まちづくりを進めていく**ことから、このエリア(圏域)についても考慮していく。

#### 『中学校通学区域』 を基本に適正配置を検討



20

第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

公共施設再編の検討事項

(2-1) 主な施設分野の適正配置等の考え方

施設分野	適正配置等の考え方
図書館	・将来的に求められる図書館のあり方（機能・役割等）を踏まえ、地域館の役割を整理した上で検討
公民館	・他の公共施設を利用した主催講座の実施やオンライン講座等、身近な場所でのサービス提供が可能となるように、生涯学習における支援体制の充実を図る
市民交流施設	・誰もが身近に集える居場所として、コミュニティセンターはエリア（圏域）に1か所程度を配置 ・市民集会所はコミュニティセンターが設置されていない小学校通学区に1か所程度を配置
児童館	・子どもたちの居場所として、中学校通学区に1か所程度を配置
学童クラブ	・児童が安全・安心に通える環境づくりのため、小学校内に配置することを基本に検討 ・定員超過率が著しい場合は、小学校の教室等の活用や小学校建替えの際に学校内に整備
保育園	・公立保育園については、基幹型保育園（地域子育て支援センター併設の保育園）に位置付け、中学校通学区に1か所程度を配置
高齢者福祉施設	・高齢者の健康相談や健康の増進、教養の向上等のための施設として、その他の施設の活用も視野に中学校通学区におおむね1か所を配置

(2-2) 適正配置の考え方を踏まえた空白地域や重複施設の解消

空白地域	計画期間中の解消を基本とし、施設整備が困難な場合は、周辺の類似機能施設によりサービスを補完
重複施設	対象施設の更新時期や利用状況等を踏まえ、その解消を検討

21

第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

公共施設再編の検討事項

(3) 学校の有効活用

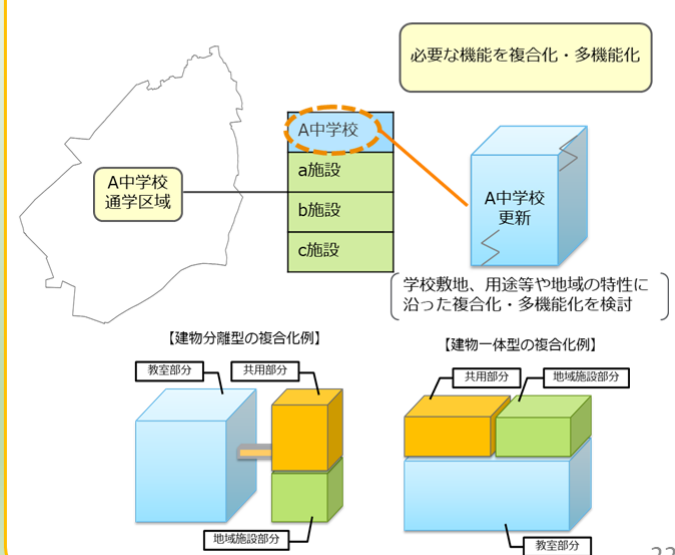
**「学校が地域のキーステーション」**であるとの認識のもと、学校の有効活用に取り組み、多世代が集い、交流・活動できる施設として、学校を地域で利用していくことで、

**「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくり」**を進める。

学校施設更新の際には、地域市民の意見を踏まえ、地域の課題や特性に応じて複合化等を検討し、地域にとって、様々な活動が可能な交流スペース等の設置を検討する。



<学校施設の更新イメージ>



22



## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ① 出会いの場がある



23

## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ② 豊かな自然と心地よい光の中での学習



24

## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ③ 多世代交流がうまれる場



25

## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ④ まちの居場所のような学校



26

## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ⑤ 街のなか～階が重なる立体街路～



27

## 子どもたちが思い描く新しい学校

市立小・中学校で実施した出前授業の意見を基に、武蔵野大学工学部建築デザイン学科の生徒が制作したイメージ

### ⑥ いつでも来たくなる学校



28



(2) ポスターセッション説明用資料

## 公共施設等総合管理計画（素案） 説明用資料

令和6年度から令和15年度までを計画期間とする「公共施設等総合管理計画」の策定を進めており、この度、「素案」ができましたので、皆様にご紹介します。

### 第1章 西東京市公共施設等総合管理計画について

#### 1. 計画策定の趣旨・背景

高度経済成長期以降に、集中的に整備された公共施設やインフラ施設が今後一斉に更新時期を迎えることから、維持管理・更新等に要する多大な財政負担が予想されますが、自治体の財政状況は先行き不透明な状況であり、大きな課題となっています。

このような背景から、国はインフラの維持管理・更新等を推進するため「インフラ長寿命化計画」を平成25(2013)年11月に策定し、各自治体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。

本市においても、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の適正な配置を実現するために「西東京市公共施設等総合管理計画」を平成28(2016)年9月に策定しました。

その後、国から、公共施設等の適切な管理をより一層推進するため、計画の策定に関する指針が示され、計画の一部を改定し、さらには個別施設の方向性や取組内容を示す公共施設再編計画を策定することとしました。

#### 2. 計画の位置付け

- 本市の最上位計画である「西東京市第3次総合計画(基本構想・基本計画)」で掲げる目指すまちの姿(将来像)を実現するための公共施設等に関する実行計画
- 「西東京市第5次行政改革大綱」で掲げる目指すべき将来像の実現のために、公共施設等の量と質の最適化やライフサイクルコストの適正化を図る基本計画

【国】インフラ長寿命化基本計画 【市】第3次総合計画 【市】第5次行政改革大綱

**公共施設等総合管理計画**

個別施設に関する他の計画等  
 ・文化芸術振興計画  
 ・都市計画マスタープラン  
 ・教育計画  
 など

個別施設に関する他の計画等  
 ・道路整備計画  
 ・公園整備計画  
 ・公共下水道プラン  
 など

公共施設再編計画

個別施設計画(公共施設)  
 ・学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針  
 ・児童館等再編成方針  
 など

個別施設計画(インフラ施設)

公共施設等マネジメント実行計画

<公共施設等総合管理計画の位置付け>

1

## 第2章 公共施設等の現状及び将来の見通し

### 3. 公共施設等の現状及び将来の見通し

#### ① 人口の現状と将来の見通し

市の人口は今後、緩やかに減少する中、老年人口が増加する一方で、生産年齢人口は減少すると見込まれます。

< 市の人口の推移及び推計 >

#### ② 財政の現状と将来の見通し

市税収入は堅調に推移している一方で、高齢化の進行により、扶助費等の社会保障関係経費の増加が見込まれます。今後、更新需要が見込まれる公共施設等の投資的経費の財源の確保が懸念されます。

< 市の財政状況・主な性別経費等の推移 >

#### ③ 公共施設等の現状

市が保有する土地面積は753,788㎡(道路を除く。)、建物面積は314,558㎡で、市民一人当たりすると土地面積は3.66㎡、建物面積は1.53㎡となります。合併後、新たな行政需要への対応で増加する一方で、統廃合等の対応を図ってきました。

< 土地・建物面積の推移 >

#### ④ 公共施設の将来見通し

市が所有する公共施設について、一定の前提条件等に基づき更新等を行った場合、今後10年間の更新等に係る費用は約783.1億円と見込まれており、一年当たり約78.3億円となります。

< 公共施設の更新等費用推計 >

2



### 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な方針

#### 1. 公共施設等マネジメントの目標及び目標値

公共施設等マネジメント※は、公共施設の量と質の最適化やライフサイクルコストの適正化等を通じて、「西東京市第5次行政改革大綱」で掲げられている目指すべき将来像への道筋の実現に寄与します。

また、目標の達成に向けて着実に取組を推進するため、取組の進捗を測定するための財政面からの目標値を以下の「1」、「2」とおり設定します。

※公共施設等マネジメントとは

市が保有又は借り上げている全ての公共施設等を自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び活用する仕組みです。

#### 2. 目標値の設定

##### < 目標 >

市民サービスの維持・向上を実現できる  
「将来見通しを踏まえた持続可能で自立的な自治体経営の確立」

##### < 目標値 >

- ・公共施設の更新等費用（イニシャルコスト）の推計額から、更新等費用の「10%縮減」を目指します。
- ・公共施設全体に係る維持管理費用（ランニングコスト[1m当たり]）の「抑制(令和4年度決算水準※以下)」を目指します。

※ 令和4年度決算の1m当たり維持管理コストの全体平均額は約8千円

#### 3. 目標値の考え方

■ 持続可能で自立的な自治体経営の確立に向けて、3. 公共施設等の現状及び将来の見通し「④公共施設の更新等費用推計」で見込む更新等費用と比較して、現存敷地の有効活用や公共施設の複合化等を積極的に検討する等、効果的・効率的な更新等の手法を用いることで、更新等費用の「10%縮減」を目指します。

■ 公共施設の再編時には、施設共用部分の共有化等による延床面積等の削減に努めるほか、各施設・設備の更新時には、省エネルギー化を進めることで、将来的な維持管理費用の縮減を図ります。

3

### 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な方針

#### 3. 公共施設等マネジメント基本方針



##### <基本方針1> 公共施設の量と質の最適化

少子高齢化に伴う人口構造の変化や行政需要の高度化・複雑化、市民のライフスタイルの多様化等に応じて、公共施設で提供するサービスの需要と供給のバランスを考慮し、今後の方向性を検証した上で、公共施設等マネジメントの取組により、公共施設の量と質の最適化を目指します。

また、市財政の将来見通しを踏まえた公共施設の総量抑制とライフサイクルコスト縮減の視点を持って、地域特性を考慮した公共施設の集約化・複合化・多機能化を進めることで、学校を核としたまちづくりを推進し、市民サービスの維持と向上を図ります。

##### <基本方針3> ライフサイクルコストの縮減

公共施設は、効率的な維持管理及び運営の見直しや計画的な改修、修繕等を実施し、長寿命化を推進することで、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

##### <基本方針2> 安全安心の確保

多くの公共施設の老朽化が進行する中、経年劣化等へ適切に対応する必要があります。公共施設は多数の市民が日常的に利用するほか、災害時には避難所や防災拠点として非常に重要な機能を果たすことから、利用者の安全安心や利便性の確保のため、安全対策に取り組みます。

##### <基本方針4> 民間活力の活用 (市有財産の有効活用)

効率的かつ効果的な公共施設の整備や維持管理、運営等を図るため、一定規模以上の事業については、公民連携手法の導入を検討し、積極的な民間活力の活用を図ります。

また、公共施設の余裕部分や未利用地等を有効活用することで、市民サービスの維持・向上を図ります。資産は保有から活用へと発想を転換し、低利用や不要となった施設、土地については、売却や貸付等を推進する等、資産が生み出す新たな価値や収益にも着目した方策に取り組みます。

4

# 公共施設再編計画（素案） 説明用資料

「公共施設等総合管理計画」と同時期に策定する「公共施設再編計画」の「素案」ができましたので、皆様にご紹介します。

## 第1章 西東京市公共施設再編計画について

### 1. 計画策定の趣旨・背景

高度経済成長期以降に、集中的に整備された公共施設やインフラ施設が今後一斉に更新時期を迎えることから、維持管理・更新等に要する多大な財政負担が予想されますが、自治体の財政状況は先行き不透明な状況であり、大きな課題となっています。

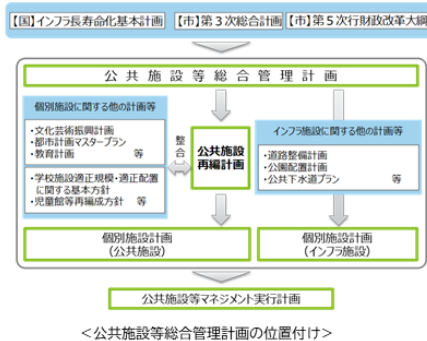
このような背景から、国はインフラの維持管理・更新等を推進するため「インフラ長寿命化計画」を平成25(2013)年11月に策定し、各自治体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。

本市においても、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の適正な配置を実現するために「西東京市公共施設等総合管理計画」を平成28(2016)年9月に策定しました。

その後、国から、公共施設等の適切な管理をより一層推進するため、計画の策定等に関する指針が示され、計画の一部を改定し、さらには個別施設の方向性や取組内容を示す公共施設再編計画を策定することとしました。

### 2. 計画の位置付け

- 本市の最上位計画である「西東京市第3次総合計画(基本構想・基本計画)」で掲げる目指すまちの姿(将来像)を実現するための公共施設等に関する実行計画
- 「西東京市第5次行政改革大綱」で掲げる目指すべき将来像の実現のために、公共施設等の量と質の最適化やライフサイクルコストの適正化を図る基本計画



## 第2章 公共施設再編に向けた基本的な方針

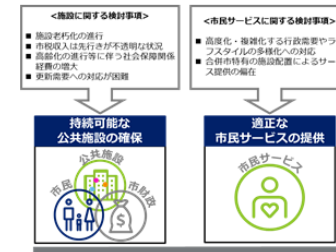
### 1. 公共施設再編の基本的な考え方

市税収入は堅調に推移すると見込まれるものの、先行きは不透明であり、高齢化の進行等に伴う社会保障関係経費の増大等による将来的に厳しい財政状況が予想される中、全ての公共施設の更新需要に対応することは非常に困難です。

一方で、高度化・複雑化する行政需要や市民のライフスタイルの多様化等に対応するためには、公共施設を通じて提供する市民サービスの維持・向上を図る必要があります。

今後も、持続可能で自立的な自治体経営を確立するためには、市民ニーズや社会状況の変化を捉えて市民サービスを維持・向上させつつ、市民サービスの提供量の最適化と効率化により持続可能性を高める等のバランスを取ることが重要です。

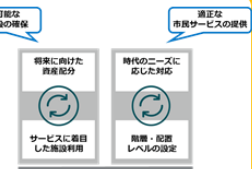
そこで、公共施設再編の基本的な考え方としては、社会状況の変化や公共施設の更新需要の見込みを踏まえ、計画的かつ効率的な公共施設の再編に取り組み、将来世代への負担も考慮しながら、財政状況に応じた公共施設を保有する「**持続可能な公共施設の確保**」と、社会状況や地域課題に応じた「**適正な市民サービスの提供**」の2点を、公共施設の量と質の最適化を図りながら実現させていきます。



<「持続可能な公共施設の確保」と「適正な市民サービスの提供」のイメージ>

### 2. 公共施設再編の検討方法の視点

「**持続可能な公共施設の確保**」と「**適正な市民サービスの提供**」のバランスを保つため、「**将来に向けた資産配分**」、「**サービスに着目した施設利用**」、「**時代のニーズに応じた対応**」、「**階層・配置レベルの設定**」の4つの視点を考慮します。



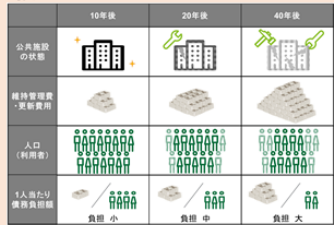
<施設再編の具体的な検討視点>

## 第2章 公共施設再編に向けた基本的な方針

### 2. 公共施設再編の検討方法の視点(続き)

#### <視点1> 将来に向けた資産配分

現代と将来世代との負担の均衡を図り、将来世代の市民に過度な負担をかけることがないよう、公共施設の維持管理経費を縮減しつつ、更新費用に係る一定以上の市債を抑制し、社会状況の変化を踏まえた計画的かつ効率的な取組を推進します。



<「将来に向けた資産配分」のイメージ>

#### <視点3> 時代のニーズを捉えた対応

公共施設を取り巻く社会状況は、大きく変化しており、高度化・複雑化する行政需要に応えていくためには、施設が保有する設備等にも着目する必要があります。

公共施設再編に当たっては、市民サービスの維持・向上を図る観点から、費用対効果等も含め、選択と集中により、施設の設備等の水準維持や機能向上等について検討します。



<「時代のニーズに応じた対応」のイメージ>

#### <視点2> サービスに着目した施設利用

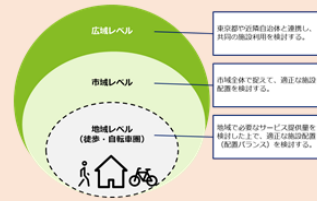
公共施設再編の検討に当たっては、「建物」だけでなく、提供している「サービス」や「施設の使われ方」を整理し、利便性の向上や効率的な施設利用を図るため、近接の施設の場合は、類似又は重複している機能を整理しながら、適正なサービス提供量を分野横断的に検討します。



<「重複機能の整理」のイメージ>

#### <視点4> 階層・配置レベルの設定

公共施設で想定しているサービス提供の範囲には違いがあることから、サービスの特性に応じて「広域」、「市域」、「地域」の3階層の配置レベルを設定した上で、公共施設再編に当たっては、適正なサービス量や適正配置、教育環境に配慮した学校の有効活用等を階層・配置レベルを踏まえた視点から検討します。



<「階層・配置レベルの設定」のイメージ>

## 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

### 1. 公共施設再編の検討事項

サービス機能	主な公共施設	定義 (施設の使い方)	サービス内容
1 行政機能	市庁舎、出張所	各種行政手続や証明書等の発行などの窓口サービスを提供するほか、子育てや高齢、障害など市民の日常生活における多様な相談を受ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続の受付、証明書等の発行</li> <li>暮らしにおける多様な相談受付</li> </ul>
2 図書情報機能	図書館	図書、記録その他必要な資料等を収集・保存し、知識や情報を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書等の収集・保存</li> <li>図書等の公開・貸出</li> </ul>
3 学習支援機能	公民館	市民の教育を受ける権利と学習の自由を保障し、専門的な知識を有する者による学習支援、日常生活に即する教育、学術及び文化に関する講座等を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動に対する支援</li> <li>講座等の開催</li> </ul>
4 文化機能	ホール	市民の文化芸術活動の振興を図り、地域文化の創造と発展に寄与するため、文化芸術活動が行える環境を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホールや展示スペースにおける鑑賞の機会の提供</li> <li>文化芸術に係る発表・練習の場の提供</li> </ul>
5 貸館機能	コミュニティセンター、集会所	市民の自主的かつ自発的な文化・教養の高揚を図り、豊かな地域社会づくりの発展に寄与するため、地域社会の活動が行える環境を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議・集会など様々な活動の場の提供</li> </ul>
6 学校教育機能	小学校・中学校	心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施す学習環境を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>義務教育・特別支援教育の実施</li> </ul>
7 子ども・子育て支援機能	児童館、学童クラブ	子どもが安心して過ごし、遊び、学び及び活動するため、イベントなどにより子どもの居場所づくりを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの居場所づくり</li> </ul>
8 保育機能	保育園	保育を必要とする乳児・幼児を保護者の下から通わせて保育を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児保育の実施</li> </ul>
9 福祉機能	高齢者福祉施設、障害者福祉施設	保健、福祉の向上及び健康の増進を図るとともに、高齢者や障害者等の自立及び社会参加を支援し、地域において生活や活動できる環境を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種予防事業や検診、休日診療の実施</li> <li>高齢者の健康増進に係る事業の実施</li> <li>障害福祉サービスの提供</li> </ul>
10 スポーツ機能	スポーツセンター、武道場	スポーツ振興の推進や健康増進のため、スポーツ(野球、サッカー、テニス、バレーボール、柔道、剣道等)や軽運動ができる環境を提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技、球技、武道等の場の提供</li> <li>軽運動の場の提供</li> </ul>

### 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

#### 1. 公共施設再編の検討事項(続き)

##### (1) エリア(圏域)の再構築を踏まえた対応

エリア(圏域)における取組の推進については、中学校を中心とした半径1,200m程度の範囲を「中学校区」としてまちづくりを推進していきます。

公共施設は施設利用を地域内の利用者に限っているものではありませんが、総合管理計画においては、公共施設の量と質の最適化に向け、施設の状態や利用状況、配置バランス、周辺施設の整備状況、保有する機能や役割等を整理し、施設のあり方を検証した上で、一定の範囲(地域)ごとに公共施設再編の検討を進めることとしています。

また、第3次総合計画(基本構想・基本計画)のエリア(圏域)における「学校を核としたまちづくり」の取組を踏まえ、公共施設再編に当たっては、「学校」に多世代の住民が集う「きっかけ」がある中で、通学区域ごとに子どもを中心に培われてきた地域コミュニティの更なる醸成を促進していきます。

このため、住民の居場所や活動・交流の場といった地域レベルに必要なサービス提供量を整理する公共施設の適正配置については、エリア(圏域)単位で提供する行政サービスを考慮しつつ、「中学校通学区域」を基本に検討します。

##### (2-1) 主な施設分野の適正配置の考え方

施設分野	適正配置の考え方
図書館	将来的に求められる図書館のあり方(機能・役割等)を踏まえ、地域館の役割を整理した上で検討
公民館	他の公共施設を利用した主催講座の実施やオンライン講座等、身近な場所でのサービス提供が可能となるように、生涯学習における支援体制の充実を図る
市民交流施設	誰もが身近に集える居場所として、地域型交流施設についてはエリア(圏域)に1か所程度を配置し、一般型交流施設については地域型交流施設が設置されていない小学校通学区域に1か所程度を配置
児童館	18歳未満の児童の居場所として、中学校通学区域に1か所程度を配置
学童クラブ	児童が安全・安心に通える環境づくりのため、小学校内に配置することを基本とし、定員超過率が著しい場合は、小学校の余裕教室の活用や小学校建替え時における学校内への整備等により対応
保育園	公立保育園については、基幹型保育園(地域子育て支援センター併設の保育園)に位置付け、中学校通学区域に1か所程度を配置
高齢者福祉施設	福祉会館・老人福祉センターについては、高齢者の健康相談や健康の増進、教養の向上等に資する施設として、その他の施設の活用も視野に中学校通学区域におおむね1か所配置

5

### 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

#### 1. 公共施設再編の検討事項(続き)

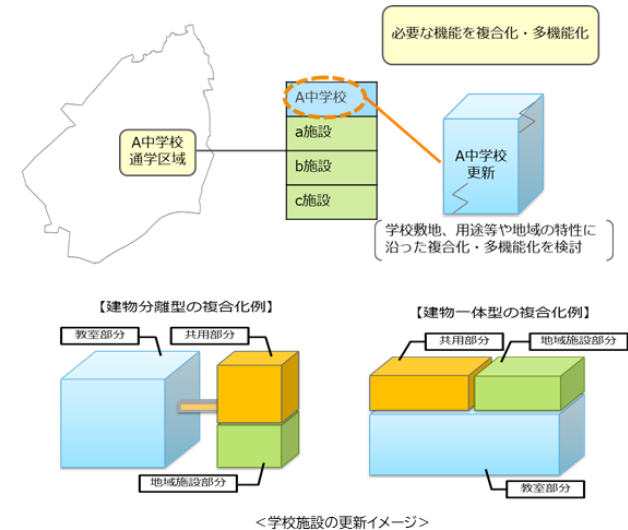
##### (2-2) 適正配置の考え方を踏まえた空白地域や重複施設の解消

空白地域	計画期間中の解消を基本とし、施設整備が困難な場合は、周辺の類似機能施設によりサービスを補完
重複施設	対象施設の更新時期や利用状況等を踏まえ、その解消を検討

##### (3) 学校の有効活用

エリア(圏域)の取組を踏まえ、「**学校が地域のキーステーション**」であるとの認識のもと、学校の有効活用に取り組み、多様な世代や属性の人が集い、交流・活動できる施設として、学校施設を地域で利用していくことで、将来にわたり学校を中心として、「**誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくり**」を進めていきます。

このため、学校施設更新の際には、地域の意見を踏まえ、地域の課題や特性に応じて複合化等を検討していきます。地域の方々にとって、身近な相談窓口の整備や、会議・集会・文化芸術活動等の様々な活動が可能な交流スペース等の設置を検討していきます。



6



### 第3章 公共施設再編に向けた具体的な検討

#### 1. 公共施設再編の検討事項(続き)

##### (4) 提供するサービス機能

中学校区(中学校を中心とした半径1,200m程度の範囲)では、身近な相談窓口の設置による「**相談機能の強化**」、コミュニティの形成及び活性化のための「**コーディネート機能の充実**」、様々な人や主体が交流するための年齢を問わない「**居場所の確保**」、誰もが生きがいやつながりづくりができる「**社会参加の機会創出**」、心と体のための「**健康づくり(運動)の推進**」といった行政サービス機能を展開していきます。

また、公共施設再編計画では、中学校区で提供する行政サービスを考慮しつつ、公共施設で提供している10種のサービス機能に着目した公共施設の再編を図り、

**「学校を核としたまちづくり」の視点から、教育環境と地域の特性を考慮した複合化に取り組み、「持続可能な公共施設の確保」と「適正な市民サービスの提供」を実現させていきます。**



学校の出前授業による子どもの意見を基に作成 「住民の居場所・交流のイメージ」  
※市との連携事業により、武蔵野大学工学部建築デザイン学科が制作・監修

# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第1号  
2022年10月発行

谷戸第二小学校で**出前授業**をしました。



< 出前授業の様子 >



7月8日に、谷戸第二小学校6年生を対象にタブレットを使った出前授業をしました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である少子高齢化と施設の老きゅう化を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたらどんな学校にしたいか。』をテーマに、将来の谷戸第二小学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットのジャムボード（ホワイトボード機能）を使いながら、テーマに沿ってグループで話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』と『こんな学校したい。』を発表しました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！

## 皆さんが考えたおもな意見

< 学校のコンセプト >

- ◆ 地域の伝統を守りながら地域の人と楽しく交流できる
- ◆ 黒板がスクリーン
- ◆ 地域と楽しくかかわりあえる
- ◆ ホールがある
- ◆ 校庭が人工芝
- ◆ 誰でも入れて地域や子どもが満足する
- ◆ スーパーがあって地域に便利
- ◆ 自然がいっぱいあって、イベントなどで地域の人が入り出りできる
- ◆ 地域の輪を広げられる
- ◆ とにかく自由

< こんな学校にしたい >

- ▶ 和室があって日本の伝統文化を学べる
- ▶ 地域の人でも谷戸二小祭りに参加できる
- ▶ 授業を使いつつ、映画館として地域に開放する
- ▶ アスレチックやボルダリングができる
- ▶ ホールがあり、委員会やクラブで使うケガのリスクや足の負担を軽減する
- ▶ 室内プール、キッチンカー、保育園・幼稚園があって誰もが満足する
- ▶ スーパーの食品を給食で出せる
- ▶ 自然を感じられるように、植物やグラウンドが整備され、入りたいと思える
- ▶ 中学校、保育園・幼稚園、映画館があって地域も一緒に使える
- ▶ コンビニ、プラネタリウムがある

## タブレットを使った**ジャムボード**(※一例)



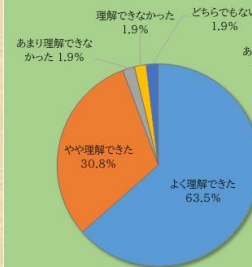
<b>図書館を一統にする</b> 図書館が分散しているため、資料の活用が難しい。また、子どもたちが読書を楽しむための環境を整える必要がある。	<b>温水プールと室内プールにする</b> 夏と冬を問わず利用できる施設は、子どもたちの健康増進に効果的。また、地域の人々も利用しやすい。	<b>日本の伝統文化に触れるために和室をつくる</b> 和室は、日本の伝統文化を学ぶのに最適な空間。また、地域の人々も利用しやすい。	<b>今の谷戸二の中庭は残す</b> 谷戸二にある木は残したい。
<b>市民のひとと交流を増やす</b> 地域の人々との交流は、子どもたちの成長に役立つ。また、地域の人々も利用しやすい。	<b>宇宙について学べるものを入れる</b> 宇宙は、子どもたちの興味を引く。また、地域の人々も利用しやすい。	<b>他の学年とも授業について共有できる部屋</b> 学年を超えて共有できる部屋は、子どもたちの学びを深めるのに役立つ。	<b>自習室</b> 谷戸二の自習室は、子どもたちが自主的に学ぶのに役立つ。

地域の伝統を守りながら地域の人と楽しく交流できる  
谷戸第二小学校!!

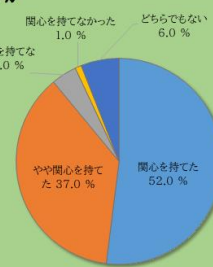
## タブレットを使った**アンケート結果**



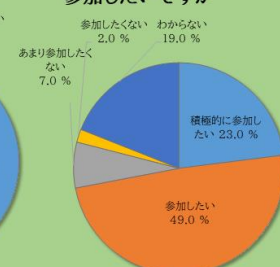
【Q1】  
出前授業の内容はどうか



【Q2】  
出前授業を受けて市政(公共施設)に関心が持てましたか



【Q3】  
今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか



### Q4. 主な自由意見 (全42件の回答)

- ・学校は、教育だけの場所じゃなくて、災害時のときや地域の人達とのコミュニティのための場所であることも分かりました。この授業をうけて市や公共施設ですごいなと思いました。
- ・このような授業は自分たちの地域をしれたり、設計を考えたりするのでとても楽しかったです。
- ・自分が大人になって、谷戸第二小学校をより良くする人になれる機会があったら、是非市役所に入りたいです。学校のために色々力尽くすのは、とてもやりがいがあると思います。なので、10年後やってみたいと思います。
- ・なによりも、みんなが楽しめる学校にしたい。誰も学校に行きたくないと思わないような。



# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第2号  
2022年10月発行

## 保谷第二小学校で出前授業をしました。



7月7日、14日に、保谷第二小学校6年生を対象に出前授業をしました。

7日は、市役所の仕事や公共施設の課題である少子高齢化と施設の老きゅう化を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたらどんな学校にしたいか。』

をテーマに、市の職員から説明をしました。

6年生の皆さんは、このテーマについてタブレットを使って個別に調べ、『学校と一緒にあったら望ましい機能』の種類ごとに、グループを作っていました。

14日は、グループで議論する「子ども議会」形式で、将来の保谷第二小学校に、どんな機能があると学校と地域が連携し、地域の拠点にもなるかを考え、メリット・デメリットや将来の学校の提言をカッターボードなど交えて、子ども議員が発表をしました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！

### < 出前授業の様子 >



## 機能別の提言、おもなメリット・デメリット

### 1.図書館

#### <提言>

【だれもが楽しく使える図書館】

- |   |   |
|---|---|
| <メリット>  | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも無料で利用できる</li> <li>手軽に調べられる</li> <li>新聞が読めてニュースが知れる</li> <li>本をリクエストできる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>返却期限がある</li> <li>話し合いの勉強ができない</li> <li>借りたい本がない時がある</li> </ul> |

### 4.中学校

#### <提言>

【安心して楽しい中学校】

- |  |   |
|--|---|
| <メリット>   | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>交流できる(部活等)</li> <li>なりたい職業が見つかるかもしれない</li> <li>自分から学習したいと思える</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>反こうき、ししゅんきがある</li> <li>勉強が難しくなる</li> </ul> |

### 2.公民館・市役所

#### <提言>

【だれもが気軽に使える公民館・市役所】

- |   |   |
|---|---|
| <メリット>  | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも利用できる</li> <li>気軽に通える</li> <li>高齢者へ手助け</li> <li>自ら学べる</li> <li>身分証明書の発行がスムーズ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>営利事業で使用できない</li> <li>休館が多い</li> <li>開館時間が短い</li> </ul> |

### 5.幼稚園

#### <提言>

【小さい子どもが楽しめる幼稚園】

- |  |   |
|--|---|
| <メリット>   | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな人とかわれる</li> <li>小さい子からたくさん学ぶ</li> <li>小さい子が楽しめる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>園児とトラブルになることがある</li> <li>さわがしくなる</li> <li>3年間しか通えない(保育園は0歳から)</li> </ul> |

### 3.文化施設

#### <提言>

【だれもが気軽に学べる文化施設】

- |   |   |
|---|---|
| <メリット>  | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>気軽に学べる(大人も子ども遊び感覚)</li> <li>くわしく文化を知る</li> <li>子ども入りやすい児童文化施設</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>お金がかかると気軽に学べない</li> <li>大人向けが多く、子ども向けが少ない</li> <li>利用回数が少ない</li> </ul> |

### 6.保育園

#### <提言>

【子ども同士でかわれる保育園】

- |  |   |
|--|---|
| <メリット>   | <デメリット>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活が身につく</li> <li>給食がある</li> <li>地域がにぎやか</li> <li>生徒が面どうを見る</li> <li>授業に取り入れる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>給食を作るのが大変</li> <li>人が多くなると安全管理が大変</li> </ul> |

## 機能別の提言、おもなメリット・デメリット

### 7.児童館

#### <提言>

【誰でも楽しめる児童館】

#### <メリット>

- 誰でもふれあえる
- 学校にない遊具で遊べる
- 集団生活の練習になる
- 保護者が安心して遊ばせられる

#### <デメリット>

- 場所や遊具の取り合いが起きる時がある
- 勉強の時に、遊んでいる人がいる

### 10.スポーツ施設

#### <提言>

【安全に楽しく運動できるスポーツ施設】

#### <メリット>

- 比か的安い値段で利用できる
- 気候に関係なく利用できる
- はば広い年代で使える
- たくさんの人と運動できる(交流)

#### <デメリット>

- 土地が必要
- 数が少ない
- マナーへの注意・呼びかけが必要
- 小学生の安全が確保しにくい

### 8.学童クラブ

#### <提言>

【笑顔第一】

親がいそがしくても楽しめる学童クラブ

#### <メリット>

- 学校の校庭で遊べる
- 他学年とのかかわり
- 友達と学ぶ・遊べる
- 大人がいて、見守ってくれる

#### <デメリット>

- 遊べるものが少ない
- 子どもに対して、大人が少ない

### 11.コンビニエンスストア

#### <提言>

【いつでも安心誰もが使えるコンビニエンスストアその名は…無人コンビニエンスストア】

#### <メリット>

- 長時間労働が解決できる
- 万引きがなくなる
- ひなん場所として使える

#### <デメリット>

- 防犯リスクがある
- 商品をつかす必要がある

### 9.福祉施設・適応指導教室

#### <提言>

【様々な人達が交流できる福祉施設】  
【だれでも楽しく通える学校】

#### <メリット>

- 色々な人達と過ごすことで思いやりの気持ちができる
- 入所者の話が聞けたり、教えてもらえる
- 質の高い介護サービスを受けられる

#### <デメリット>

- 先生を増やさないといけない
- かんせん病のリスクが高くなる
- 子どもがさわがしい時がある

### 12.公園

#### <提言>

【安心安全に使える公園】

#### <メリット>

- 色々な人たちの交流の場になる
- 散歩や運動で利用できる
- ひなん場所になる

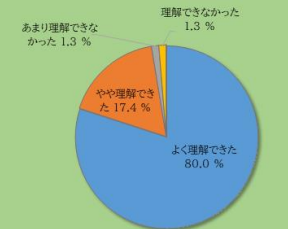
#### <デメリット>

- イベントなどの時にそう音が気になる
- 夜間の安全面に不安がある

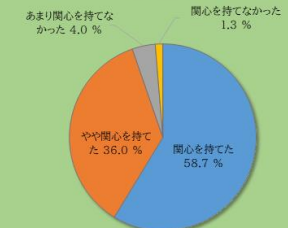
## タブレットを使ったアンケート結果



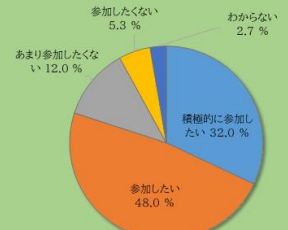
【Q1】  
出前授業の内容はどうでしたか



【Q2】  
出前授業を受けて  
市政(公共施設)に関心が持てましたか



【Q3】  
今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか



#### Q4. 主な自由意見欄 (全15件の回答)

- ・スライドを使いながら出前授業を行ってくれたのでとても分かりやすかったです。
- ・みんなで意見を言うのが楽しかったです。
- ・できれば、早め実現してください。
- ・自分たちの考えが1つでも叶うといいです。
- ・市の人達と関わる機会や、地域のことを、より知っている方々の話を聞き、みんなで、自分たちの意見を交流することは、あまりなく知らないことを市の方に聞くことができ、自分は、市のためになにかできることがないか、もう一度考えるいい機会になりましたこういった場をもうけてほしいと思いました。
- ・未来に繋がっていくいいなと思いました。
- ・公共施設について触れる学習はあまりしたことがなかったので、とても面白かったです。
- ・オンラインで受けたのですがオンラインでなければもっとできたかもと思ったので今度このような機会があれば参加したいです。
- ・文化施設とはどのようなものかをあまり知らなかったけど、出前授業を通して知ることができて良かった。



# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第3号  
2023年3月発行

栄小学校で出前授業をしました。



< 出前授業の様子 >



2月14日に、栄小学校6年生を対象にタブレットを使った出前授業をしました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である少子高齢化と施設の老朽化を中心学びながら

『新しく建て替えるとしたらどんな学校にしたいか。』をテーマに、将来の栄小学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットのジャムボード（ホワイトボード機能）を使いながら、テーマに沿ってグループで話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』と『こんな学校したい。』を発表しました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！



## 皆さんが考えたおもな意見

< 学校のコンセプト >

< こんな学校にしたい >

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自然に優しく地域の人と触れ合える</li> <li>◆ 地域の人と関われるゼロカーボン学校</li> <li>◆ 受付がない校庭や誰でも使える大型食堂がある学校</li> <li>◆ みんなで使えて一石二鳥</li> <li>◆ バリアフリーで地域の交流広場</li> <li>◆ 誰でも快適に過ごせる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 屋上に植物を植える</li> <li>▶ 休憩や育児ができる</li> <li>▶ 自然を増やし、環境にやさしい</li> <li>▶ 温水プールにして地域と一緒に使う</li> <li>▶ 放課後や休日に誰でも公園として利用</li> <li>▶ 校内に売店や食堂がある</li> <li>▶ 児童館と一緒にすることで、放課後そのまま遊べる</li> <li>▶ 赤ちゃんからお年寄りまで、誰でも交流できるバリアフリー広場</li> <li>▶ 校庭が人工芝</li> <li>▶ 映画館や図書館があり、放課後みんなで楽しめる</li> </ul> |
|---|--|

## タブレットを使ったジャムボード（※一例）

栄小学校を建て替えるとしたらどんな学校がよいか考えよう

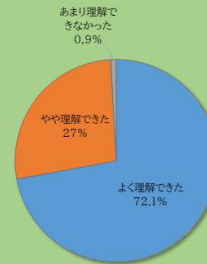


地域の人と関われる・ゼロカーボン学校

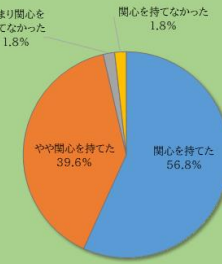
## タブレットを使ったアンケート結果



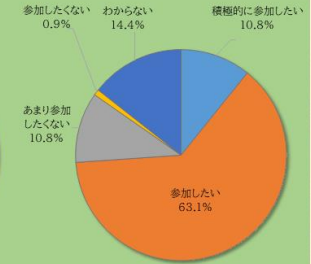
【Q1】  
出前授業の内容は  
どうでしたか



【Q2】  
出前授業を受けて市政  
(公共施設)に関心が特  
てましたか



【Q3】  
今後、公共施設について皆  
さんで考える機会があれば  
参加したいですか



Q4. 主な自由意見（全42件の回答）

- ・栄小がもっと便利になって欲しいと思いました。どんなふう建て替えられるのが楽しみです。
- ・栄小が建て替えられるのはもう少し先だけ、少しでも意見が反映されたいと思いました。
- ・本当に学校がみんなの公共の場になれば嬉しいなと思いました。そうすれば、もっといろんな人との交流が増えてもっと魅力がいっぱいの西東京市になるなと思いました。
- ・自分たちで考えている中で、本当に「こんな学校になったら素敵だな。」と思いました。また、少子高齢化を悪い方にだけ捉えるのではなく、高齢者と触れ合う場所があったらいいなと思いました。
- ・自分たちの意見を言う機会ができて良かったと思った。また、こういう機会を持てたいなと思った。

# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第4号  
2023年11月発行

## 田無第三中学校で 出前授業をしました！



< 出前授業の様子 >



7月6日に、田無第三中学校の3年生を対象にタブレットを使った出前授業を実施しました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である「少子高齢化」と「施設の老きゅう化」を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたら、  
どんな学校が良いか。』

をテーマに、将来の田無第三中学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットを使いながら、テーマに沿って話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』、『学校の不便だと思ふところ』、『こんな学校にしたい』をプレゼン形式で発表をしました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！

## 皆さんが考えた主な意見

### < 学校のコンセプト >

- ▶ 地域の人たちが使える学校
- ▶ Sutairissy
- ▶ 未来の子どもたちへ
- ▶ 個性と自由ではみ出していく地域に優しい学校
- ▶ 生徒の主体性を伸ばす学校
- ▶ みんなで楽しく自由で快適に過ごせる学校
- ▶ 近代的かつバリアフリー
- ▶ できることの幅が広い学校！！
- ▶ 地域の人と交流できるような安全で便利な場所
- ▶ 外見だけでなく、生徒らの雰囲気も更によくなる学校
- ▶ 近代的な学校
- ▶ おしゃれで利用したい学校
- ▶ 地域との関わりが強く、生徒と先生の距離が近く、生徒全員が快適で楽しく過ごせる学校

### < こんな学校にしたい >

- ▶ 地域の人にも寄り添う学校
- ▶ 芸術が身近にある
- ▶ 屋内プールを設置したい
- ▶ 校舎内を明るい色にしたい
- ▶ 体育館を大きくする
- ▶ 校庭を芝生にしたい
- ▶ 教室を広くしてほしい
- ▶ グラウンドの水はけを良くしてほしい
- ▶ 自習室がほしい
- ▶ 床暖房を設置してほしい
- ▶ 天井を高く
- ▶ トイレを広くしてほしい
- ▶ 体育館にエアコンを設置したい

## タブレットを使った『ジャムボード』の一例

コンセプト：おしゃれで利用したい学校  
外装はモダンで清潔感に溢れ、校舎は広く、売店や自習室があって門からすぐ校舎内に入れて出入りがしやすく生徒に便利な学校。教室内ではロッカー、机が大きくカーテンも二重にして遮光カーテンを設置するなど授業を受けやすい工夫をしたい。トイレなども明るくしたりきれいに、廊下も広くしたりして利用しやすいものをつくるべきだと思う。また校庭は芝生に、西館校舎裏の石畳を整備したほうがいいと思う。また公民館と併せたりカフェテリア、映画館を設置することで地域の関わりが深い複合的な施設にすべきだと思う。

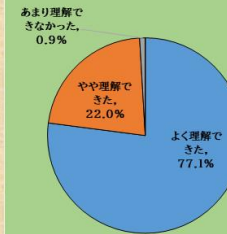
どんな学校にしたいか (ピンク色)

- |           |          |              |         |
|-----------|----------|--------------|---------|
| きれいで明るい学校 | トイレがきれい  | 清潔感あふれる学校    | 最新の設備   |
| モダンな建築    | 校舎の美しい学校 | いろんな楽しみやすい学校 | じゆながっこう |
| 挨拶のあふれる学校 | へいわなせがい  | 購買がほしい       | 屋上が使える  |

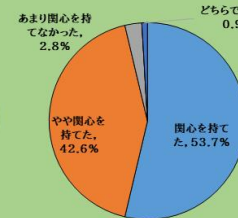


## 出前授業に関するアンケート結果

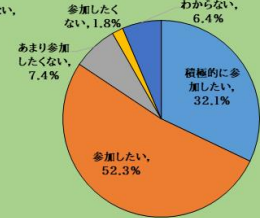
【Q1】  
出前授業の内容は、どうでしたか。



【Q2】  
出前授業を受けて市政(公共施設)に関心が持てましたか。



【Q3】  
今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか。



Q4. 主な自由意見 (全26件のうち、主なものを掲載)

- ・みんなが心地良いなど思える場所になったらと思いました。
- ・未来の学校について考えるのが楽しかった。三中の建て替えが終わったら、市民の一人として、公共施設を使いに行きたい。
- ・考えた案が実現できればいいと思う。
- ・公共施設がより良いものになって欲しい。
- ・もっと地域の人たちと協力していければ良いと思った。



# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第5号  
2023年11月発行

## 田無第二中学校で 出前授業をしました！



< 出前授業の様子 >

7月8日の授業参観日に、田無第二中学校の3年生を対象としてタブレットを使った出前授業を実施しました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である「少子高齢化」と「施設の老きゅう化」を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたら、  
どんな学校が良いか。』

をテーマに、将来の田無第二中学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットを使いながら、テーマに沿って話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』、『学校の不便だと思うところ』、『こんな学校にしたい』をプレゼン形式で発表をしました。

たくさん意見をいただき、ありがとうございました！



## 皆さんが考えた主な意見

### < 学校のコンセプト >

- ▶ きれいに過ごしやすい学校
- ▶ 田無二中の学校作り
- ▶ Students First
- ▶ 地域と交流する機会があり、きれいな学校
- ▶ 二中進化する
- ▶ 勉強も運動もしやすい学校

### < こんな学校にしたい >

- ▶ 校庭を人工芝にしてほしい
- ▶ 黒板をホワイトボードにしてほしい
- ▶ 音楽室と図書室を離してほしい
- ▶ 体育館を広くしてほしい
- ▶ 中学校の遊具を増やしてほしい
- ▶ プールを屋内（温水）にして、体育館の下に設置する  
⇒使わないときにプールや体育館を開放し、地域と交流する
- ▶ 体育館を広く
- ▶ トイレの手洗い場の増加
- ▶ 自習室がほしい
- ▶ シアタールームがほしい
- ▶ 机と教室を大きくしてほしい

## タブレットを使った **ジャムボード** の一例

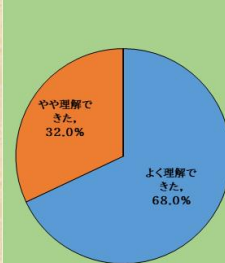
解説方法

<b>自販機</b> 自販機を設置してほしい	<b>売店設置</b> トイレのウォッシュレット	<b>人工芝</b> 校庭に人工芝を敷いてほしい	<b>遊具</b> 遊具を増やしてほしい	<b>体育館</b> 体育館を広くしてほしい	<b>プール</b> プールを屋内にしてほしい	<b>地下の体育館</b> 地下の体育館をほしい	<b>自習室</b> 自習室をほしい	<b>シアタールーム</b> シアタールームをほしい	<b>机と教室</b> 机と教室を大きくしてほしい
---------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------	-------------------------------	------------------------------

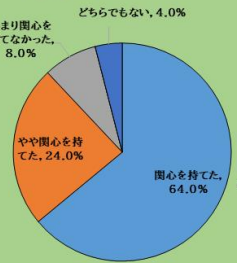
その他：  
- 勉強も運動もしやすい学校  
- 運動を通して地域の方と繋がる  
- 新しく建て替える学校では地域の歴史や文化を継承する  
- 文書の残った学校

## 出前授業に関する **アンケート結果**

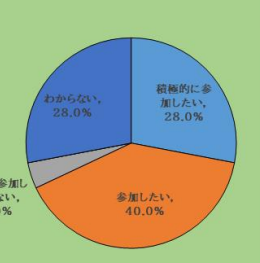
【Q1】  
出前授業の内容は、どうでしたか。



【Q2】  
出前授業を受けて市政（公共施設）に関心が持てましたか。



【Q3】  
今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか。



### Q4. 自由意見

- ・とても楽しく参加させていただきました。
- ・西東京市をより良くしてください！！お願いします！！！！
- ・色々考えられて楽しかったです！
- ・今回の意見は生徒視点での心からの願いなので、ぜひ実現をお願いします。
- ・二中のプールの裏の道路に街灯を増やしてほしいです。
- ・なにか実現できるものがあつたら一個でもいいので今年中にお願いします。

住吉小学校で出前授業をしました！



7月18日に、住吉小学校で出前授業を実施しました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である「少子高齢化」と「施設の老きゅう化」を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたらどんな学校が良いか。』

をテーマに、将来の住吉小学校を考えました。

また、今回の出前授業では、市内にある武蔵野大学の学生と一緒に公共施設を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、テーマに沿って話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』、『学校の不便だと思うところ』、『こんな学校にしたい』を発表しました。

たくさん意見をいただき、ありがとうございました！

< 出前授業の様子 >



皆さんが考えた「コンセプト」等

1班

<コンセプト>

子どもに優しく地域の人と関わりを持てる設備を備えた住吉小学校

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・芝の校庭
- ・映画館にする。
- ・体育館や卓球室の開放
- ・プールをいつでも使えるようにしたい。

2班

<コンセプト>

住吉リゾート

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・リゾート施設のような学校
- ・ガラス張りにする。
- ・学校にみんなが楽しめそうな場所を作る（巨大なすべりたいを作る。）。
- ・黒板をスクリーンにする。

3班

<コンセプト>

便利で居心地のよい住吉小

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・学校をだれでもリラックスできる場所にしたい。座りやすいイス
- ・校庭に噴水をつけて、小さい子供が遊べるようにする。
- ・お湯と水で使い分けられる学校
- ・中庭があってほしい。

4班

<コンセプト>

商店街のように地域の人との交流があるあったかい学校

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・植物がたくさんあるのがいい。
- ・学校の教室を使っていない時間に地域の人が使えるようにする。
- ・机を大きくする。
- ・図書館を広くする。

5班

<コンセプト>

子どもがいる家庭を支える学校をつくろう！

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・学校にスタバやカフェを作る。
- ・地域の人も見られるギャラリーを作る。
- ・屋上に植物園を作る。
- ・地域の人みんながリラックスできる場所

6班

<コンセプト>

誰でも安心して利用できる学校

<こんな学校にしたい>

【主な意見】

- ・エレベーターを設置し、障害者も利用できるように工夫する。
- ・休み時間に地域の人たちと体育館で交流できるようにする。
- ・屋内プールを設置し、授業以外の時間は、地域の人も使えるようにする。



## 皆さんが考えた「コンセプト」等

### 7班

#### <コンセプト>

はば広い世代が快適に過ごせる住吉小

#### <こんな学校にしたい>

##### 【主な意見】

- ・室内にプールを建て、温水にする。
- ・けがのしにくい遊具にする。
- ・図書室を別の階に移す(本の数も増やす。)
- ・1ヶ月に1回くらい時計を合わせるきかいをとる。

### 8班

#### <コンセプト>

誰もが気軽に通える住吉小学校

#### <こんな学校にしたい>

##### 【主な意見】

- ・放課後も誰でも図書室に入れるようにする。
- ・老人が通えるようにエスカレーターを設置して、老人も子どもたちも行けるように休憩所や遊び場をつけたりする。
- ・外が暑すぎる時など、教室でランプとかで遊べるように。

### 9班

#### <コンセプト>

土地と衛生面を見直して人が集まる住吉小

#### <こんな学校にしたい>

##### 【主な意見】

- ・トイレをきれいにする。
- ・エアコンの見直し
- ・4階の教室までの階段を少なくする。
- ・自然を増やす。
- ・室内で遊べる場所を作る。

### 10班

#### <コンセプト>

文化とスポーツを取り入れた誰でも来やすい学校

#### <こんな学校にしたい>

##### 【主な意見】

- ・天然芝の校庭にする。
- ・放課後にサッカーなどの習い事をできるようにする。
- ・放課後に市民が運動できるようにする(だれでも)。

### 11班

#### <コンセプト>

地域と住吉小の活性化～みんなの居場所～

#### <こんな学校にしたい>

##### 【主な意見】

- ・イベントを増やす!!(住吉フェスタ復活)
- ・ビッグ本棚(図書室)
- ・市民でも使えるルピナスのようなところにする(放課後)。

### 12班

#### <コンセプト>

いこーいな住吉小

#### <こんな学校にしたい>

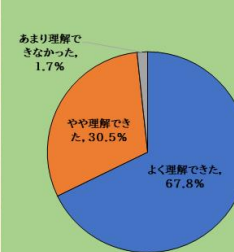
##### 【主な意見】

- ・庭園のようなくつろげる場所
- ・自然とふれあえる場所を校庭へ
- ・屋上プールを室内化し、屋上を庭園化する。
- ・市民も利用できる食堂や休日にイベントを開いたりする。

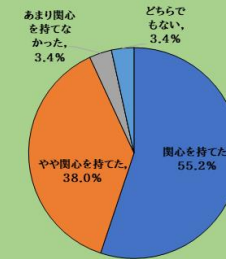
## 出前授業に関するアンケート結果



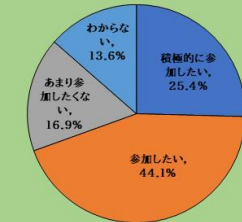
【Q1】  
出前授業の内容は、どう  
でしたか



【Q2】  
出前授業を受けて市政  
(公共施設)に関心が持  
てましたか



【Q3】  
今後、公共施設について皆さん  
で考える機会があれば参加し  
たいですか



### Q4. 主な自由意見 (全16件のうち、主なものを掲載)

- ・僕は今まで公共設備(学校を除く)をあまり利用してこなかったのが今回の出前授業で、公共施設の良さについて考えられた。
- ・公共施設を新しく自分で作ってみたい!大変ですね☺
- ・学校の衛生面と土地に関する問題を解決して、様々な年代の人々と交流出来る住吉小学校にしてみたい!予算オーバーしなかったら・・・(感想) 西東京市は市民の声をしっかり受け止めていて、より良くするのに良い姿勢だなと思いました。未来の住吉小学校に期待の気持ちが・・・!色々とお話、ありがとうございました。
- ・考えるのがとても難しかったのですが、とても楽しかったです。
- ・とても楽しい授業でした!!ありがとうございました!!!!☺
- ・グループで考えたので、違う意見が出て楽しかったです。

# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第7号  
2023年11月発行

## 明保中学校で出前授業をしました！

< 出前授業の様子 >

7月19日に、明保中学校の3年生を対象にタブレットを使った出前授業を実施しました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である「少子高齢化」と「施設の老きゅう化」を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたら、  
どんな学校が良いか。』

をテーマに、将来の明保中学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットを使いながら、テーマに沿って話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』、『学校の不便だと思うところ』、『こんな学校にしたい』をプレゼン形式で発表をしました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！



## 皆さんが考えた主な意見

### < 学校のコンセプト >

- ▶ 近くて便利
- ▶ 誰もが使いやすい学校
- ▶ 楽しく快適に
- ▶ 過ごしやすさと環境
- ▶ 明保クオリティー
- ▶ 実用的な教育施設
- ▶ 不便をなくして充実な生活
- ▶ 欲しい学校 the明保モール
- ▶ みんなが健康で過ごせる学校
- ▶ 様々な活動がしやすい学校
- ▶ 不満のない西東京
- ▶ モダン×スポーツ
- ▶ 安心・安全で地域との関わりが多い暖かい学校
- ▶ 安心安全で、環境に優しい、交流が活発な学校作り
- ▶ みんなの学校
- ▶ 生徒も地域も便利に

### < こんな学校にしたい >

- ▶ 大きい図書館を作って色んな人が来れるようにする
- ▶ ビオトープを作る
- ▶ wi-fiが繋がるところを増やす
- ▶ 地域の人も使える自習室を作る
- ▶ 体育館を広くする
- ▶ 校庭を南側にする
- ▶ロッカーを大きくする
- ▶ 電気をLEDにする
- ▶ 校庭を広くして大きいライトを付ける
- ▶ 室内温水プール（地下）
- ▶ エアコンを各教室で操作できるようにする
- ▶ 芝生にしてほしい
- ▶ 図書館と図書室の一体化

## 皆さんが作ったプレゼンテーションの一例

### 欲しい★い学校

#### 映画館

視聴覚室を映画館として英語の練習になる洋画やカッコいい邦画(ほうが)を流してほしい

#### 生物を飼育できる場所

いのちのとうとさや生物の成長の過程を体験から学べる

#### ① 無駄な水、さよなら。タッチセンサーで管理する水道

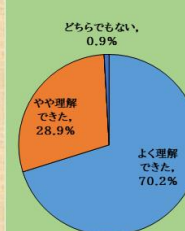


## 出前授業に関するアンケート結果



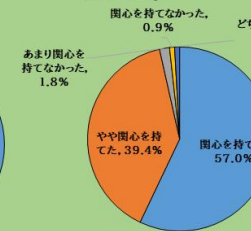
### 【Q1】

出前授業の内容は、どうでしたか。



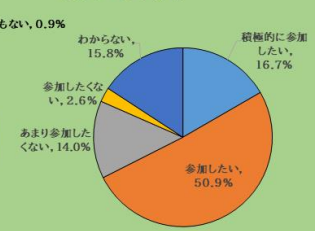
### 【Q2】

出前授業を受けて市政(公共施設)に関心が持てましたか。



### 【Q3】

今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか。



### Q4. 主な自由意見 (全35件のうち、主なものを掲載)

- ・西東京市をよりよくしていくためには課題や問題がたくさんあることがよりわかりました。
- ・西東京市がより住みやすく優しい街になってくれるとよいなと改めて思いました。
- ・気軽に使っていた施設など公共のものだと知れていい機会になった。
- ・今回の授業を通して公共施設について興味を持ち、さらに知りたいなと思いました。今回は本当にありがとうございました。

### (3) アンケート用紙

<input type="checkbox"/> に✓を入れてください	<b>公共施設に関するアンケート</b>	おもて
<p>ご参加いただいた中学校を教えてください。 <b>必須</b></p> <p> <input type="checkbox"/> 田無第一中学校             <input type="checkbox"/> 保谷中学校             <input type="checkbox"/> 田無第二中学校             <input type="checkbox"/> ひばりが丘中学校  <input type="checkbox"/> 田無第三中学校             <input type="checkbox"/> 青嵐中学校             <input type="checkbox"/> 柳沢中学校             <input type="checkbox"/> 田無第四中学校             <input type="checkbox"/> 明保中学校         </p>		
<p>お住まいについて教えてください。 <b>必須</b></p> <p> <input type="checkbox"/> 市内在住             <input type="checkbox"/> 市外在住         </p>		
<p>あなたの年代を教えてください。 <b>必須</b></p> <p> <input type="checkbox"/> 18歳未満             <input type="checkbox"/> 18～64歳             <input type="checkbox"/> 65歳以上         </p>		
<p><b>今後、公共施設の複合化等を進めていく中で、学校にあったらいいと思うサービス機能は何ですか？（複数回答可）</b></p>		
<p>・行政機能（市庁舎、出張所）：行政手続の受付、証明書等の発行等 <input type="checkbox"/></p> <p>行政機能（行政手続の受付、証明書等の発行等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・図書情報機能（図書館）：図書等の公開・貸出等 <input type="checkbox"/></p> <p>図書情報機能（図書の貸出等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・学習支援機能（公民館）：学習活動に対する支援や講座の開催等 <input type="checkbox"/></p> <p>学習支援機能（学習活動に対する支援や講座等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・文化機能（ホール）：鑑賞の機会の提供や、芸術に係る発表の場の提供等 <input type="checkbox"/></p> <p>文化機能（芸術に係る発表の場の提供や鑑賞の機会等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・貸館機能（コミュニティセンター、集会所）：会議・集会等の活動の場提供 <input type="checkbox"/></p> <p>貸館機能（会議・集会等の活動の場等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・子ども・子育て支援機能（児童館、学童クラブ）：子どもの居場所づくり <input type="checkbox"/></p> <p>子ども・子育て支援機能（子どもたちの居場所等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・保育機能（保育園）：乳幼児保育の実施 <input type="checkbox"/></p> <p>保育機能（乳幼児の保育等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・福祉機能（高齢者福祉施設、障害者福祉施設）：高齢者・障害者福祉事業の実施 <input type="checkbox"/></p> <p>福祉機能（高齢者・障害者福祉事業等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		
<p>・スポーツ機能（スポーツセンター、体育館）：競技や軽運動の場の提供 <input type="checkbox"/></p> <p>スポーツ機能（競技や軽運動の場等）を「誰」と利用してみたいと思いますか？</p> <p> <input type="checkbox"/> 家族と一緒に             <input type="checkbox"/> 友人と一緒に             <input type="checkbox"/> 他世代と一緒に             <input type="checkbox"/> 特になし             <input type="checkbox"/> その他         </p>		

	うら
<p>本説明会の開催を何で知りましたか？ <b>必須</b></p> <p> <input type="checkbox"/> 市報             <input type="checkbox"/> ホームページ             <input type="checkbox"/> X (旧Twitter)             <input type="checkbox"/> 市公式LINE             <input type="checkbox"/> Facebook  <input type="checkbox"/> 公共施設に設置されたチラシ   <input type="checkbox"/> 市内掲示板   <input type="checkbox"/> その他         </p>	
<p>ご意見、ご感想について自由にご記入ください。</p>	
<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 10px; height: 150px; width: 100%;"></div>	
<p>☆アンケートへのご協力ありがとうございました。</p>	